

平成 2 9 年 度

沼 田 市 決 算 に 係 る 報 告 書

- 1 主 要 な 施 策 の 成 果 報 告
- 2 沼 田 市 定 額 基 金 の 運 用 状 況 報 告
 - *沼 田 市 土 地 開 発 基 金
 - *沼 田 市 奨 学 資 金 貸 付 基 金

平成29年度の沼田市における主要な施策の成果報告書

地方自治法第233条第5項の規定により、本市の平成29年度における主要な施策の成果を報告いたします。

平成30年 9月 7日

沼田市議会議長 星 野 稔 様

沼田市長 横 山 公 一

1 財政の状況

(1) 財政規模の推移

一般会計

(単位：千円)

区 分	年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	1 歳 入 総 額 (A)		23,431,181	23,014,223
2 歳 出 総 額 (B)		22,775,102	22,222,354	23,142,373
3 歳 入 歳 出 差 引 額 (A) - (B) (C)		656,079	791,869	815,154
4 翌年度に繰り越すべき財源 (D)		187,450	110,393	184,720
5 実 質 収 支 (C) - (D) (E)		468,629	681,476	630,434
6 単 年 度 収 支 (F)		△ 67,258	212,847	△ 51,042
7 積 立 金 (G)		3,244	2,011	1,066
8 繰 上 償 還 金 (H)				
9 積 立 金 取 崩 し 額 (I)		398,871	516,681	278,003
10 実 質 単 年 度 収 支 (F) + (G) + (H) - (I)		△ 462,885	△ 301,823	△ 327,979

(2) 指数等

○ 基準財政需要額	11,194,931 千円
○ 基準財政収入額	5,840,564 千円
○ 標準財政規模	13,882,153 千円
○ 地方債現在高	21,254,884 千円
○ 公債費負担比率	14.0 %
○ 起債制限比率	6.9 %
○ 公債費比率	6.3 %
○ 債務負担行為額	1,117,001 千円
○ 財政調整基金積立金現在高	3,029,498 千円
○ 財政力指数	0.516
○ 経常収支比率	95.7 %
○ 経常一般財源比率	96.1 %

※1 公債費負担比率、起債制限比率、公債費比率、経常収支比率及び経常一般財源比率は、平成29年度普通会計による算出である。

※2 基準財政需要額、基準財政収入額は、一本算定による算出である。

(3) 一般会計のあらまし

ア 決算の概要

平成29年度の一般会計歳出規模は、当初で23,554,028千円であったが、その後の補正により予算額を24,885,916千円とし、前年度繰越事業費537,026千円を含め、予算現額を25,422,942千円とした。これに対して決算額は、歳入総額23,957,527千円、歳出総額23,142,373千円で歳入歳出差引額は815,154千円である。

イ 歳 入

平成29年度歳入予算現額25,422,942千円に対し、調定額は、24,112,401千円、収入済額23,957,527千円で、不納欠損額14,968千円、収入未済額139,906千円である。

歳入決算額の款別の対前年度比較は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分 款 別	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(A)	構成比(%)	増減額(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)
1 市 税	6,440,032	26.9	6,377,080	27.7	62,952	1.0
2 地 方 譲 与 税	264,470	1.1	263,202	1.1	1,268	0.5
3 利 子 割 交 付 金	9,197	0.0	5,300	0.0	3,897	73.5
4 配 当 割 交 付 金	25,390	0.1	16,944	0.1	8,446	49.8
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	25,990	0.1	9,823	0.0	16,167	164.6
6 地 方 消 費 税 交 付 金	892,997	3.7	857,204	3.7	35,793	4.2
7 ゴルフ場利用税交付金	14,210	0.1	15,096	0.1	△886	△5.9
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	82,284	0.3	60,215	0.3	22,069	36.7
9 地 方 特 例 交 付 金	24,623	0.1	23,891	0.1	732	3.1
10 地 方 交 付 税	6,271,009	26.2	6,665,987	29.0	△394,978	△5.9
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	9,288	0.0	10,172	0.0	△884	△8.7
12 分 担 金 及 び 負 担 金	150,333	0.6	192,854	0.8	△42,521	△22.0
13 使 用 料 及 び 手 数 料	143,480	0.6	149,186	0.7	△5,706	△3.8
14 国 庫 支 出 金	2,600,188	10.9	2,857,160	12.4	△256,972	△9.0
15 県 支 出 金	1,480,832	6.2	1,398,266	6.1	82,566	5.9
16 財 産 収 入	52,446	0.2	58,762	0.3	△6,316	△10.7
17 寄 附 金	53,761	0.2	88,632	0.4	△34,871	△39.3
18 繰 入 金	642,126	2.7	686,964	3.0	△44,838	△6.5
19 繰 越 金	441,869	1.9	256,079	1.1	185,790	72.6
20 諸 収 入	709,718	3.0	768,695	3.3	△58,977	△7.7
21 市 債	3,623,284	15.1	2,252,711	9.8	1,370,573	60.8
歳 入 合 計	23,957,527	100.0	23,014,223	100.0	943,304	4.1

ウ 歳 出

平成29年度歳出予算現額25,422,942千円に対し、支出済額23,142,373千円、翌年度繰越額1,753,714千円、不用額526,855千円である。

歳出決算額の款別の対前年度比較は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分 款 別	平成29年度		平成28年度		比 較	
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(A)	構成比(%)	増減額(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)
1 議 会 費	199,545	0.9	204,588	0.9	△5,043	△2.5
2 総 務 費	3,992,864	17.3	2,159,730	9.7	1,833,134	84.9
3 民 生 費	6,262,890	27.1	6,631,315	29.8	△368,425	△5.6
4 衛 生 費	2,851,650	12.3	2,863,495	12.9	△11,845	△0.4
5 労 働 費	45,733	0.2	44,335	0.2	1,398	3.2
6 農 林 水 産 業 費	671,967	2.9	657,191	3.0	14,776	2.2
7 商 工 費	744,666	3.2	833,791	3.8	△89,125	△10.7
8 土 木 費	2,602,102	11.2	2,756,350	12.4	△154,248	△5.6
9 消 防 費	875,095	3.8	850,543	3.8	24,552	2.9
10 教 育 費	2,658,577	11.5	2,913,251	13.1	△254,674	△8.7
11 災 害 復 旧 費	34,522	0.1	45,476	0.2	△10,954	△24.1
12 公 債 費	2,202,762	9.5	2,262,289	10.2	△59,527	△2.6
歳 出 合 計	23,142,373	100.0	22,222,354	100.0	920,019	4.1

次に歳出決算額の性質別経費の対前年度比較は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分 性 質 別	平成 2 9 年度		平成 2 8 年度		比 較	
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(A)	構成比(%)	増減額(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)
1 人 件 費	3,777,444	16.3	3,837,850	17.3	△60,406	△1.6
2 物 件 費	2,642,120	11.4	2,706,970	12.2	△64,850	△2.4
3 維 持 補 修 費	453,453	2.0	563,597	2.5	△110,144	△19.5
4 扶 助 費	4,239,897	18.3	4,371,253	19.7	△131,356	△3.0
5 補 助 費 等	2,319,831	10.0	2,465,995	11.1	△146,164	△5.9
6 公 債 費	2,202,762	9.5	2,262,289	10.2	△59,527	△2.6
7 積 立 金	60,175	0.3	199,799	0.9	△139,624	△69.9
8 投資及び出資金・貸付金	160,594	0.7	161,362	0.7	△768	△0.5
9 繰 出 金	3,257,230	14.1	3,152,319	14.2	104,911	3.3
10 普通建設事業費	3,991,786	17.2	2,448,662	11.0	1,543,124	63.0
11 災害復旧事業費	37,081	0.2	52,258	0.2	△15,177	△29.0
歳 出 合 計	23,142,373	100.0	22,222,354	100.0	920,019	4.1

エ 地方債の現在高

平成29年度末の市債の現在高は21,254,884千円で、前年度に比べると1,571,956千円の増加であり、事業別内訳は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分	平成28年度末	平成29年度中の発行・償還		平成29年度末
	現在高 A	発行額 B	償還額 C	現在高 A+B-C
1 公共事業等債	1,078,569	58,900	127,863	1,009,606
2 公営住宅建設事業債	140,536	94,700	36,086	199,150
3 災害復旧事業債	647		322	325
4 (旧)緊急防災・減災事業債	742,135		112,019	630,116
5 全国防災事業債	727,000			727,000
6 教育・福祉施設等整備事業債	679,059		175,683	503,376
7 一般単独事業債	4,887,944	2,560,600	682,978	6,765,566
8 過疎対策事業債	331,127	106,600	75,891	361,836
9 厚生福祉施設整備事業債	1,332		1,332	
10 財源対策債	378,340	38,700	58,311	358,729
11 減収補てん債	26,177		10,961	15,216
12 臨時財政特例債	21,016		662	20,354
13 減税補てん債	225,651		48,155	177,496
14 臨時税収補てん債	13,412		13,412	
15 臨時財政対策債	10,381,414	763,784	689,824	10,455,374
16 県貸付金	48,569		17,829	30,740
合 計	19,682,928	3,623,284	2,051,328	21,254,884

(4) 特別会計の状況

平成29年度における特別会計決算の状況は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額
国民健康保険特別会計	7,072,581	7,068,085	7,065,774	2,311
後期高齢者医療特別会計	609,939	606,955	606,752	203
介護保険特別会計	5,216,975	5,286,014	5,144,599	141,415
簡易水道事業特別会計	412,048	405,148	405,148	
下水道事業特別会計	1,437,147	1,420,673	1,420,673	
農業集落排水事業特別会計	152,774	151,684	151,684	
電気事業特別会計	44,951	46,335	44,302	2,033

款	項	事業名 【担当課名】	決算額 (千円)	成 果																											
2	1	住民自治振興事業 【総務課】	7,851	<p>◎住民センター建設費補助事業 「沼田市住民センター建設費補助金交付要綱」に基づく補助金を交付し、コミュニティ活動の拠点である住民センター（公民館）の整備を推進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横塚町</td> <td>767千円</td> <td>191千円</td> </tr> <tr> <td>屋形原町</td> <td>2,770千円</td> <td>692千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎コミュニティ助成事業 （一財）自治総合センター及び（公財）群馬縣市町村振興協会からの助成を受け、町に対する事業助成を行い、コミュニティ活動の推進を図った。 （一財）自治総合センターコミュニティ助成金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上之町</td> <td>2,413千円</td> <td>2,400千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>（公財）群馬縣市町村振興協会魅力あるコミュニティ助成金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栄町</td> <td>544千円</td> <td>544千円</td> </tr> <tr> <td>井土上町上</td> <td>1,247千円</td> <td>1,247千円</td> </tr> <tr> <td>屋形原町</td> <td>2,770千円</td> <td>1,385千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費	補助金	横塚町	767千円	191千円	屋形原町	2,770千円	692千円	事業主体	事業費	補助金	上之町	2,413千円	2,400千円	事業主体	事業費	補助金	栄町	544千円	544千円	井土上町上	1,247千円	1,247千円	屋形原町	2,770千円	1,385千円
		事業主体	事業費	補助金																											
		横塚町	767千円	191千円																											
屋形原町	2,770千円	692千円																													
事業主体	事業費	補助金																													
上之町	2,413千円	2,400千円																													
事業主体	事業費	補助金																													
栄町	544千円	544千円																													
井土上町上	1,247千円	1,247千円																													
屋形原町	2,770千円	1,385千円																													
防犯対策事業 【防災対策課】	8,370	<p>◎防犯灯新設工事 各町区長からの申請に基づき、予算の範囲内においてLED防犯灯を設置し、地域住民の夜間の安全確保と犯罪の防止に努めた。 工事費 1,194千円（新設：44灯）</p> <p>◎防犯活動団体への助成 市内で活動する防犯活動団体等へ負担金を交付することにより、防犯活動の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利根沼田暴力追放推進協議会 122千円 ・利根沼田地区防犯協会 1,138千円 ・利根沼田地区職場警察連絡協議会 14千円 ・利根沼田地区国際連絡協議会 3千円 <p>◎防犯灯電気料補助金 各町等で管理する防犯灯の電気料に対して「沼田市防犯灯電気料補助金交付要綱」に基づき、50%の補助金を交付した。 補助金 4,322千円（5,111灯）</p>																													
職員研修事業 【総務課】	5,553	<p>「地方分権」の進展に伴い、地方自治体の「自立」が求められている中、職員の自己啓発を助長し、資質の向上を図るため、公務員としての基本的な知識及び心構えの修得をはじめとして、法的・実務的な各分野の研修か</p>																													

ら企画力、政策形成能力を高める研修まで、職員の経験年数や職務上の役割などを考慮し、それぞれの階層に応じた職員研修を実施した。

1 一般研修

(1) 新規採用者研修

事前 11人(2月20日)

前期 12人(4月11日～14日)

後期 12人(10月11日～13日)

(2) 在職者研修

・主査級研修 12人(9月6日、7日)

・基礎研修 11人(1月17日～18日)

・群馬県市長会第60回職員研修 5人
(10月3日～6日)

・沼田市・渋川市合同職員研修(初級I)
8人(7月19日、12月8日)

・沼田市・渋川市合同職員研修(初級I)
フォローアップ研修 8人(2月14日)

・沼田市・渋川市合同職員研修(政策立案)
12人(8月7日、9月22日、11月8日、
1月29日、2月23日)

(3) 監督者研修

・副主幹研修 18人(7月7日)

2 特別研修

(1) 特別研修(集合研修)

・政策法務研修 18人(8月24日、25日)

・文書事務・法制執務研修(初級) 10人
(2月23日)

・交通安全研修 35人(12月14日)

・ロジカル・プレゼンテーション研修
13人(6月20日)

・人事考課制度研修(評価者研修)
11人(1月19日)

・メンター研修 12人(4月14日)

・メンタルヘルス研修 103人(2月15日)

・特別セミナー 107人(7月20日)

(2) 特別研修(派遣研修1)

・公務人材開発協会指導者養成研修(接遇指導者養成)
1人(12月13日～15日)

(3) 特別研修(派遣研修2)

・県・市町村職員合同研修 8講座 13人

(4) 特別研修(派遣研修3)

・市町村職員中央研修所研修 8講座 8人

・日本経営協会研修 20講座 22人

・自治大学校派遣研修(第2部課程)
1人(10月11日～12月22日)

・自治大学校派遣研修(第3部課程)
1人(7月11日～8月4日)

職員福利厚生事業
【総務課】

4,593

◎職員健康診断

職員の健康保持増進及び勤務能率の向上を図るため、沼田市職員健康管理規程に基づき健康診断を実施した。

・定期健康診断〔一般〕受診者 200人(8月)

		<ul style="list-style-type: none"> ・定期健康診断〔特別〕 夏季受診者 123人(7月、8月) 冬季受診者 117人(1月) ・胸部レントゲン 受診者 256人(6月～10月) <p>◎ストレスチェック 職員のメンタルヘルス不調を未然に防止するため、労働安全衛生法に基づくストレスチェックを実施した。 受検者 631人(7月～9月)</p> <p>◎職員厚生費助成 公務能率の向上を図るため、福利厚生の実施を目的に職員互親会への助成を行った。</p>
文書管理事業 【総務課】	90,856	<p>◎一般行政事務委託 市民に対し行政事務の連絡の徹底を図るため、「沼田市一般行政事務の委託に関する規則」に基づき各町と委託契約を締結し、行政情報の周知徹底を図るとともに運営の適正を期した。 一般行政事務委託料 82行政区 54,985千円</p> <p>◎文書管理 郵便物の配布、発送、浄書事務等の文書管理のほか、文書ファイリングの見直し及び文書管理システム導入を行い、事務の効率化及び情報公開対応の円滑化を図った。</p>
「広報ぬまた」発行业 【秘書課】	9,356	市民と市政を結ぶ広報活動として、「広報ぬまた」を毎月1日に発行した。市内全世帯のほか、官公庁等へ配布し、行政情報の提供に努めた。
沼田エフエム放送活用 事業 【秘書課】	5,414	マスメディアによる広報活動として、午前と午後の2回、それぞれ10分間、沼田エフエム放送を活用して即時性のある行政情報の提供に努めた。
ホームページ運営事業 【秘書課】	2,614	<p>コンテンツ・マネジメント・システム(CMS)により、各所属からページを作成することが出来るため、最新情報を素早く正確に発信できるように努めた。</p> <p>市内向けページでは新着更新情報を新設し、市外向けページは、市内における季節ごとの風景の画像や観光イベント等、分かりやすく発信するように努めた。</p> <p>さらに、SNS(フェイスブック、ツイッター)を活用して、各行事のお知らせや開催の様子、施策などの各種の情報発信を積極的に行った。</p>
企画管理費 【企画課】	36,766	利根沼田広域市町村圏の中核市として、同振興整備組合への運営負担を行い、共同処理業務の円滑な運営及び行財政改革の推進に努めた。

水と緑の大地ふるさと ぬまた寄附事業 【企画課】	42,557	沼田市の特産品を全国にPRできるように、返礼品の拡大を図り、寄附者、寄附金額の増加に努めた。
市民構想会議運営事業 【企画課】	1,203	本市の将来のまちづくりに対する意見を、各団体の代表者、公募市民など幅広い層から伺い、市政に反映させるため、沼田市市民構想会議を実施した。 沼田市版総合戦略及び地方創生加速化交付金の効果検証を実施したほか、沼田市公共施設等総合管理計画推進について協議し、その結果を意見書として取りまとめ、市長へ提出した。
行政情報化推進事業 【企画課】	88,001	グループウェアシステムの活用により、事務の効率化を図るとともに、本庁舎及びその他の市有施設を結ぶネットワークの運用及び保守を行い、住民サービスの更なる向上に努めた。また、未整備地域に整備した光ファイバーケーブルの保守と通信事業者への貸出しにより、当該地域への安定したブロードバンド・サービスの提供に努めた。 証明書コンビニ交付システムを導入し、証明書の取得方法を増やすことで、住民サービスの向上に努めた。
準市民交流事業 【企画課】	1,522	本市出身の市外在住者等との情報交換や交流を行うことにより、“ふるさと沼田”の振興・発展につなげていくことを目的として、平成13年度に準市民制度を発足した。「第17回沼田市準市民交流会」を下記のとおり開催し、準市民の帰郷機会及び市民との交流機会の創出を図った。 期 日 平成29年8月4日（金） 第1部 バスハイク（利根沼田道の駅散歩コース） 第2部 歓迎セレモニー（ホテルベラヴィータ）
白沢町地域振興事業 （白沢支所） 【白沢支所】	2,380	白沢ふるさとまつり及び白沢町盆踊り大会を開催し、住民及び来訪者相互の交流・親睦を図った。
都市との交流事業 （利根支所） 【利根支所】	475	利根町少年軟式野球チームによる、社団法人神奈川県少年野球交流協会主催の全日本選抜少年野球交流大会への参加及び横浜市の少年軟式野球チームと親善相互交流を実施した。
集落支援員事業（利根支所） 【利根支所】	498	人口の減少や高齢化等の進行が著しい過疎地域において集落支援員3人を委嘱し、定期的な集落巡回や各戸訪問で生活状態等を把握し、生活環境の改善と地域住民の安心・安全な生活の確保を図った。

<p>国際交流事業 【企画課】</p>	<p>2,970</p>	<p>国際交流協会の活動を支援するとともに、下記のとおり、外国人を対象とした日本語教室を開催することで、日本語を勉強する機会の創出に努めた。</p> <p>開催日 毎週火曜日 19時～20時30分 延べ35回開催</p> <p>講師 ボランティア講師登録者 13人 受講生 登録者 53人（平均参加者9人）</p>												
<p>交通安全対策管理費 【生活課】</p>	<p>880</p>	<p>交通安全の普及推進を図るため、各地区交通安全会連合会への活動費補助を行ったほか、乳幼児の交通事故防止を推進するため、チャイルドシート購入費補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通安全会連合会補助金（7地区） 305千円 チャイルドシート購入費補助（96件） 460千円 												
<p>交通指導員活動事業 【生活課】</p>	<p>7,198</p>	<p>安全で快適な生活を送るため交通指導隊を設置し、児童生徒の通学時や交通安全教室での指導や、沼田まつりをはじめとした各種祭事や地域行事における交通指導等の活動により交通事故防止に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通指導隊年間出動状況 <table border="1" data-bbox="730 1048 1433 1198"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>出動回数</th> <th>出動延べ人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>街頭指導</td> <td>86回</td> <td>797人</td> </tr> <tr> <td>交通安全運動等</td> <td>26回</td> <td>104人</td> </tr> <tr> <td>各交通安全教室</td> <td>11回</td> <td>27人</td> </tr> </tbody> </table>	項目	出動回数	出動延べ人員	街頭指導	86回	797人	交通安全運動等	26回	104人	各交通安全教室	11回	27人
項目	出動回数	出動延べ人員												
街頭指導	86回	797人												
交通安全運動等	26回	104人												
各交通安全教室	11回	27人												
<p>交通安全推進事業 【生活課】</p>	<p>982</p>	<p>タフティクラブの協力により、交通安全教室において安全活動・安全教育の徹底を図った。さらに、各季の交通安全運動に取り組み市民の交通安全意識の高揚と推進を図った。</p> <p>また、啓発用看板や交通注意看板を設置し、交通安全への啓発や注意喚起による交通事故防止に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> タフティクラブ活動状況 <table border="1" data-bbox="730 1518 1433 1630"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>対象人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼児交通安全教室</td> <td>11回</td> <td>684人</td> </tr> <tr> <td>高齢者交通安全教室</td> <td>2回</td> <td>33人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 各季の交通安全運動 <ul style="list-style-type: none"> 春の全国交通安全運動 4月 6日～15日 夏の県民交通安全運動 7月 11日～20日 秋の全国交通安全運動 9月 21日～30日 冬の県民交通安全運動 12月 1日～10日 交通安全啓発看板による啓発 東倉内町地内 「よくみよう 車のあとに またくるま」 交通注意看板の設置 22本 	区分	回数	対象人員	幼児交通安全教室	11回	684人	高齢者交通安全教室	2回	33人			
区分	回数	対象人員												
幼児交通安全教室	11回	684人												
高齢者交通安全教室	2回	33人												
<p>道路標示整備事業 【生活課】</p>	<p>9,828</p>	<p>通学路や生活道路を中心にセンターラインや外側線等の補修を行い、道路施設の安全確保に努めた。</p>												

		<ul style="list-style-type: none"> ・第一期工事 8, 186, 400円 ・第二期工事 1, 641, 600円 																									
消費行政推進管理費 【生活課】	2,139	<p>消費生活センターにおいて、消費生活全般に関する苦情や相談、問い合わせなどに対し、消費者保護の観点から助言や斡旋などを行った。</p> <p>また、消費者団体の育成等を通じ、消費生活意識の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活センター相談受付件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項</th> <th>目</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">販売購入 形態別 苦情・問 い合わせ</td> <td>店舗購入</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>訪問販売</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>通信販売</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>マルチ・マルチまがい商法</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>電話勧誘販売</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>送りつけ商法</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訪問購入</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>無店舗販売</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>その他（不明・無関係）</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>合</td> <td>計</td> <td>416</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者団体補助金 ぐらしの会 86千円 	項	目	件数	販売購入 形態別 苦情・問 い合わせ	店舗購入	33	訪問販売	35	通信販売	100	マルチ・マルチまがい商法	2	電話勧誘販売	43	送りつけ商法	0	訪問購入	1	無店舗販売	2	その他（不明・無関係）	200	合	計	416
項	目	件数																									
販売購入 形態別 苦情・問 い合わせ	店舗購入	33																									
	訪問販売	35																									
	通信販売	100																									
	マルチ・マルチまがい商法	2																									
	電話勧誘販売	43																									
	送りつけ商法	0																									
	訪問購入	1																									
	無店舗販売	2																									
	その他（不明・無関係）	200																									
合	計	416																									
消費者啓発事業 【生活課】	1,081	<p>消費生活出前講座や消費者講演会、消費者啓発用リーフレットの配布などの啓発事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活出前講座 5回 ・消費者講演会 10月29日（日） 講師 落語家 林家木久蔵氏 ・消費生活センターニュース 8月、2月 ・小・中学生へのリーフレット配布 3月 																									
食品等放射性物質検査 事業 【生活課】	252	<p>消費者の食品に対する安全・安心を確保するため、市民からの持ち込みによる食品の放射性物質検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・測定した検体 6件 																									
市町村乗合バス運行事業 【生活課】	69,704	<p>市町村乗合バスとして10路線（佐山線・岩本線・中山本宿線・迦葉山線・南郷線・川田線・宇楚井原線・奈良秋塚線・沼須線・根利尾瀬高校線）の運行を行ったほか、川場村と昭和村が運行する市町村乗合バスの一部経費負担を行い、市民の交通手段の維持、確保を図った。</p> <p>昨年度に引き続き、路線バス時刻表の小冊子を作製し沼田駅、利根沼田地域の高校及び公共施設へ設置した。</p> <p>利根沼田地域の高校向けに割引き券付きのチラシを作製し、全校生徒に配布した。</p>																									
人権・行政相談事業 【生活課】	204	<p>ふれあい総合相談との合同により、人権擁護委員、行政相談委員による相談所を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特設行政相談を開設 5月9日、10月17日 																									

		<ul style="list-style-type: none"> ・特設人権相談を開設 6月5日、12月4日 ・沼田人権擁護委員協議会負担金 201,900円 																					
高速バス運行支援事業 【生活課】	9,377	県の生活交通路線に位置付けて運行される高速バスアップル号について、利用促進を図った。																					
市民協働推進事業 【生活課】	635	<p>市民協働による行政運営の推進を図るため、講演会や事業報告会等を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働によるまちづくり講演会 開催日 2月24日(土) 講師 青海 康男氏(NPO法人いしかわ市民活動ネットワークセンター) 演題 協働劇場 ・市民協働によるまちづくり事業補助金 地域の活性化に向けた市民の自主的な活動を支援するため、次の5事業に対して補助金を交付し、各団体の事業報告会を開催した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>事業名</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鍛冶町食育プロジェクト委員会</td> <td>世代間の交流や地域の絆を深める事業 協働稲作作業～おいしいお米ができるまで～</td> <td>85千円</td> </tr> <tr> <td>屋形原歴史研究会</td> <td>屋形原のルーツを求め歴史をたずねて未来に託す事業</td> <td>128千円</td> </tr> <tr> <td>川田地区地域資源活用研究会</td> <td>川田地区円珠姫プロジェクト推進事業</td> <td>128千円</td> </tr> <tr> <td>平川コメ作り会</td> <td>耕作放棄地を活用した沼田のPR事業</td> <td>55千円</td> </tr> <tr> <td>シアター・ポランの広場</td> <td>芸術活動を通して、世代間交流や地域の絆を深める事業～ 「ぞうれっしゃがやってきた」公演に向けて～</td> <td>128千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5事業</td> <td>524千円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・市民協働のまちづくり出前講座(71講座実施) 	団体名	事業名	補助金額	鍛冶町食育プロジェクト委員会	世代間の交流や地域の絆を深める事業 協働稲作作業～おいしいお米ができるまで～	85千円	屋形原歴史研究会	屋形原のルーツを求め歴史をたずねて未来に託す事業	128千円	川田地区地域資源活用研究会	川田地区円珠姫プロジェクト推進事業	128千円	平川コメ作り会	耕作放棄地を活用した沼田のPR事業	55千円	シアター・ポランの広場	芸術活動を通して、世代間交流や地域の絆を深める事業～ 「ぞうれっしゃがやってきた」公演に向けて～	128千円	計	5事業	524千円
団体名	事業名	補助金額																					
鍛冶町食育プロジェクト委員会	世代間の交流や地域の絆を深める事業 協働稲作作業～おいしいお米ができるまで～	85千円																					
屋形原歴史研究会	屋形原のルーツを求め歴史をたずねて未来に託す事業	128千円																					
川田地区地域資源活用研究会	川田地区円珠姫プロジェクト推進事業	128千円																					
平川コメ作り会	耕作放棄地を活用した沼田のPR事業	55千円																					
シアター・ポランの広場	芸術活動を通して、世代間交流や地域の絆を深める事業～ 「ぞうれっしゃがやってきた」公演に向けて～	128千円																					
計	5事業	524千円																					
市民活動センター管理運営事業 【生活課】	5,856	<p>協働のまちづくりを推進するため、協働の担い手を育み、市民活動を育成・支援する場として市民活動センターを運営した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報紙「ホットニュースぬまたん家」発行(年4回) ・市民活動実践講座の開催 第1回 8月26日(土) ボランティア・市民活動入門 ～NPO法人・ボランティア活動・市民活動つ 																					

			<p>てなーに？～ 第2回 12月9日(土) ファシリテーション入門講座 ～効果の上がる会議進行テクニク～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録団体交流会の開催(10月14日) ・運営委員会の開催(5月、11月)
	男女共同参画推進事業 【生活課】	585	<p>北毛地域人権啓発活動ネットワーク協議会との共催により、県人権啓発活動地方委託事業として連続講座と講演会の開催、情報紙発行などの啓発を図り、性別にかかわらず、誰もが個人として尊重され、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の形成に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連続講座 「ふるさと沼田を住みたいまちに～誰もが生きやすい社会をつくろう～」をテーマに、参加者が沼田の現状を捉え、市民目線で考え、テーマや内容・構成を決定し、男女共同参画情報紙「ハピネス」を作成した。 開催日 7月29日(土) 10月9日(月) 11月27日(月) 講師 山口理恵子氏(城西大学准教授) 場所 沼田市保健福祉センター4階ホールほか ・講演会 開催日 6月25日(日) 講師 大崎麻子氏(開発政策・ジェンダー専門家・関西学院大学客員教授) 演題 誰もが生きやすい社会とは ～世界から見た日本はどんな国?～ 場所 沼田市保健福祉センター4階ホール ・セミナー企画実行委員会の開催 北毛地域人権啓発活動ネットワーク協議会委員、計画策定委員、セミナー参加希望者で構成 ・男女共同参画推進委員会の開催 学識経験者、関係団体の代表又は推薦者、公募による市民などで構成された委員会において、男女共同参画の施策の推進などについて検討した。 ・男女共同参画庁内推進会議、ワーキンググループ会議の開催 ・職員研修(新規採用職員を対象) ・男女共同参画情報紙「ハピネス」の発行 9月、12月、3月に全戸回覧
	庁舎等複合施設整備事業 【テラス沼田整備課】	1,895,545	<p>平成29年度及び平成30年度の2カ年の継続事業として庁舎等複合施設整備改修工事に着手した。 (監理業務委託料、建築工事、電気設備工事及び機械設備工事前払金)</p>
2	3 戸籍住民基本台帳管理費	33,419	<p>戸籍・住民基本台帳法に基づく諸証明の発行、戸籍の受付、転入の受付、転出証明書の交付、埋火葬許可証の</p>

	【市民課】		<p>交付、印鑑登録と証明書の交付、自動車臨時運行許可証の交付業務を行った。</p> <p>また、個人番号の指定・通知及び個人番号カードの交付業務を行った。</p> <p>○戸籍に関すること</p> <table border="1"> <tr> <td>本籍数</td> <td>24,276戸籍</td> <td rowspan="2">年度末</td> </tr> <tr> <td>本籍人口</td> <td>57,945人</td> </tr> <tr> <td>証明交付件数</td> <td>21,520件</td> <td>年間</td> </tr> </table> <p>○住民基本台帳に関すること</p> <table border="1"> <tr> <td>世帯数</td> <td>20,481世帯</td> <td rowspan="2">年度末</td> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>48,628人</td> </tr> <tr> <td>住民票の写し等交付件数</td> <td>71,627件</td> <td>年間</td> </tr> </table> <p>○個人番号に関すること</p> <table border="1"> <tr> <td>個人番号指定・通知件数</td> <td>361件</td> <td rowspan="2">年度末</td> </tr> <tr> <td>個人番号カード交付件数</td> <td>621件</td> </tr> </table>	本籍数	24,276戸籍	年度末	本籍人口	57,945人	証明交付件数	21,520件	年間	世帯数	20,481世帯	年度末	人口	48,628人	住民票の写し等交付件数	71,627件	年間	個人番号指定・通知件数	361件	年度末	個人番号カード交付件数	621件
本籍数	24,276戸籍	年度末																						
本籍人口	57,945人																							
証明交付件数	21,520件	年間																						
世帯数	20,481世帯	年度末																						
人口	48,628人																							
住民票の写し等交付件数	71,627件	年間																						
個人番号指定・通知件数	361件	年度末																						
個人番号カード交付件数	621件																							
	繰越明許費（外書）	3,849																						
	住民基本台帳ネットワークシステム管理事業 【市民課】	4,962	住民基本台帳ネットワークシステムの厳格、適正な管理を行い、全国規模で共通の本人確認を行うことにより行政サービスの効率化と住民票の広域交付等市民の利便性の向上を図った。																					
2	5 統計調査員確保対策事業 【企画課】	116	各種統計調査を円滑に実施することを目的とし、統計調査協力員を募集するとともに、登録された協力員に継続確認を実施した。																					
	群馬県移動人口調査 【企画課】	5	国勢調査人口及び世帯数を基礎とし、毎月1日の県の人口および世帯数を市町村別に推計し、その推移を明らかにすることを目的として実施した。																					
	経済センサス調査区管理 【企画課】	10	経済センサス調査区を管理し、必要な修正を行うことにより、基幹統計調査である経済センサス基礎調査及び活動調査を始め、事業所又は企業を対象とする各種統計調査実施の基礎資料としての利用に供することを目的として実施した。																					
	工業統計調査 【企画課】	213	工業統計調査は、「製造業」に属する事業所を対象とし、我が国の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や地方公共団体の行政施策基礎資料とすることを目的に実施した。																					
	就業構造基本調査 【企画課】	1,343	就業構造基本調査は、国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的として実施した。																					

		住宅・土地統計調査単 位区設定 【企画課】	585	平成30年住宅・土地統計調査の実施に当たり、調査員が担当する調査地域を明確にし、調査の円滑な実施を期するとともに、結果精度の向上を目的として実施した。																										
3	1	花いっぱい推進運動事 業（白沢支所） 【社会福祉課】	700	地域環境美化の向上を図るとともに、住民相互のふれあい及び高齢者の生きがいをづくりに資するため、昭和38年以来続けている推進運動を実施した。																										
		臨時福祉給付金給付事 業（経済対策分） 【社会福祉課】	8,393	消費税率の引き上げに係る経済対策として、低所得者への影響を軽減するため、臨時的な措置として市民税非課税者へ臨時福祉給付金を支給した。 ・1人 15,000円（1,436人に支給）																										
		繰越明許費（外書）	21,540																											
		生活困窮者自立支援事 業 【社会福祉課】	7,303	生活困窮者に対し自立相談支援事業や住居確保給付金の支給、子どもの学習支援事業を実施し、生活保護に至る前段階の自立支援を行った。 ○自立相談支援事業 ・相談延件数 21件 ・支援対象者数 12人 ・常用就職者数 7人 ○住居確保給付金事業 ・相談延件数 20件 ・受給者数 6人 ・常用就職者数 5人 ○子どもの学習支援事業 ・支援者数 21人																										
	敬老会事業 【高齢福祉課】	18,345	◎敬老会式典 平成28年度までは75歳以上の高齢者を対象に各地区ごとに敬老会を実施した。平成29年度は文化会館改修工事のため敬老会は実施せず祝い品を配布した。 <table border="1" data-bbox="730 1518 1139 1845"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>対象者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沼田地区</td> <td>4,031人</td> </tr> <tr> <td>利南地区</td> <td>1,122人</td> </tr> <tr> <td>池田地区</td> <td>541人</td> </tr> <tr> <td>薄根地区</td> <td>964人</td> </tr> <tr> <td>川田地区</td> <td>595人</td> </tr> <tr> <td>白沢地区</td> <td>549人</td> </tr> <tr> <td>利根地区</td> <td>879人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,681人</td> </tr> </tbody> </table> ◎敬老祝金 対象者に敬老祝金を支給した。 <table border="1" data-bbox="730 1951 1436 2056"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>支給額</th> <th>支給者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>77歳</td> <td>5千円</td> <td>634人</td> </tr> <tr> <td>88歳</td> <td>10千円</td> <td>370人</td> </tr> </tbody> </table>	地区名	対象者数	沼田地区	4,031人	利南地区	1,122人	池田地区	541人	薄根地区	964人	川田地区	595人	白沢地区	549人	利根地区	879人	計	8,681人	区分	支給額	支給者数	77歳	5千円	634人	88歳	10千円	370人
地区名	対象者数																													
沼田地区	4,031人																													
利南地区	1,122人																													
池田地区	541人																													
薄根地区	964人																													
川田地区	595人																													
白沢地区	549人																													
利根地区	879人																													
計	8,681人																													
区分	支給額	支給者数																												
77歳	5千円	634人																												
88歳	10千円	370人																												

99歳	30千円	16人
100歳以上	50千円	49人

◎慶祝訪問

数え99歳以上の高齢者109人に慶祝訪問を実施した。

老人クラブ助成事業
【高齢福祉課】

1,983

親睦とスポーツ文化活動を通じて、生きがいづくりに努めるとともに、地域でのボランティア活動の促進と高齢者相互支援の推進を図った。

・助成数 49単位クラブ、会員数 1,989人

ひとり暮らし高齢者保養事業
【高齢福祉課】

880

70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に孤独感を和らげ心身の健康増進を図るため保養事業を実施した。

・参加者 123人

敬老バスカード助成事業
【高齢福祉課】

10,125

65歳以上の高齢者の移動確保のため、バスカード1枚につき1,000円を助成し、バスの利用者負担の軽減を図った。

・販売枚数 3,373枚

シルバー人材センター助成事業
【高齢福祉課】

10,400

高齢者の就業意欲と生きがい対策の推進を図るためシルバー人材センターに補助した。

・会員数 472人、就業延人員 47,565人

ふれあい福祉センター管理運営事業
【高齢福祉課】

34,885

ふれあい福祉センターの管理運営業務を沼田市社会福祉協議会を指定管理者に指定して実施した。

・年間延利用者数 56,599人

広域圏老人ホーム管理費負担事業
【高齢福祉課】

47,896

利根沼田広域市町村圏振興整備組合老人ホーム管理費負担金を各構成市町村で負担した。

白沢健康福祉センター管理運営事業（白沢支所）
【高齢福祉課】

14,357

白沢健康福祉センターの管理運営業務を沼田市社会福祉協議会を指定管理者に指定して実施した。

在宅介護支援センター運営事業
【高齢福祉課】

3,000

高齢者や高齢者を介護する人に対して、在宅介護に関する総合的な相談に応じ、必要な保健、福祉、介護保険サービスを受けられるよう関係機関と連絡調整を行うため、在宅介護支援センター5か所に委託し事業を実施した。

・実態把握件数 2,046件

・延相談件数 5,096件

緊急通報体制等整備事業 【高齢福祉課】	4,619	ひとり暮らし高齢者の生活不安を解消するため、電話回線を利用した緊急通報システムを175世帯にレンタルした。
高齢者はり・きゅう・マッサージサービス事業 【高齢福祉課】	647	快適で健康的な生活を維持していくために、70歳以上の方を対象にはり・きゅう・マッサージ施術の助成を行った。 ・利用者数 223人
在宅寝たきり高齢者等おむつサービス事業 【高齢福祉課】	1,314	在宅で寝たきりの人や認知症の高齢者で、常時おむつを必要とする人に紙おむつを配送した。 ・利用者数 61人
老人保護措置事業 【高齢福祉課】	21,356	主に経済的な理由で居宅において養護を受けることが困難な高齢の自立者を入所させ、養護することを目的に養護老人ホームに措置した。 ・平成29年度末時点での利用者 9人
老人福祉施設整備費等償還費補助事業 【高齢福祉課】	6,197	民間の老人福祉施設設置の促進を図り、老人福祉の向上に資するため、社会福祉法人3法人に社会福祉施設整備に係る償還費と利息の補助を行った。
地域介護・福祉空間整備等補助事業 【高齢福祉課】		市内の老人福祉施設等における防犯カメラ設備等の設置を促進し、施設の安全対策の強化を図った。 ・認知症対応型共同生活介護 2か所 ・地域密着型介護老人福祉施入所者生活介護 1か所
繰越明許費（外書）	1,924	
沼田市介護保険居宅サービス利用者負担助成事業 【高齢福祉課】	356	介護保険制度施行に伴う特別対策として、制度施行前から訪問介護サービスを利用していた障害者や、社会福祉法人等が実施する生計困難者に対する介護保険サービスの利用者負担額減免措置に対して利用料の一部を助成し、生活困難者であっても安心して介護サービスを利用することができるように努めた。 ・利用者負担額軽減 6人
介護予防サービス計画作成事業 【高齢福祉課】	22,376	介護保険法に基づき、要支援者が介護予防サービスや介護予防に資する保健福祉サービスなどを適切に利用できるよう介護予防サービス計画を作成するとともに、サービス提供が確保されるよう連絡調整等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるよう支援に努めた。 ・介護予防サービス計画の作成数 6,395件

介護保険特別会計繰出金 【高齢福祉課】	837,796	介護保険制度の円滑な実施に資するため、介護給付費や事務費等を介護保険特別会計に繰出金として支出し、安定した保険運営に努めた。
障害者スポーツ事業 【社会福祉課】	117	障害者の自立と社会参加の増進、体力の維持増進と機能回復を図ることを目的に、スポーツ事業を実施した。 ・参加者 75人
心身障害児通園事業 【社会福祉課】	2,102	心身に障害を有する在宅の乳幼児に対して、通所の方法により日常生活における基本動作の指導、集団活動への適応訓練、相談業務を実施し、障害児福祉の増進を図った。 ・延べ通所園児数 1,737人
身体障害者補装具交付及び修理費 【社会福祉課】	8,708	身体障害のある人に対して、障害のある部分を補い、日常生活や職業生活を容易にするために必要な用具の交付や修理を行い、自立への支援を行った。 ・給付 65件
更生医療・育成医療事業 【社会福祉課】	34,402	特別な手術や治療を受けることにより、日常生活や職業生活を送るうえで支障のない身体状態に回復させることが可能な身体障害のある人に対して給付を行い、本人及び家族の経済的負担の軽減を図った。 ・延べ給付件数 115件
特別障害者手当等給付事業 【社会福祉課】	14,385	在宅の重度障害児・者に対し、負担軽減の一助として手当を支給した。 ・延べ給付者 662人
特定疾患等患者見舞金支給事業 【社会福祉課】	994	発病原因が不明で、治療法が確立されておらず、長期療養を必要とする特定疾患等患者や人工肛門もしくは人工膀胱の受術者に対し、見舞金を支給し、患者と家族の福祉の増進を図った。 ・対象者 41人
在宅重度心身障害者等デイサービス事業 【社会福祉課】	15,301	在宅重度心身障害者のうち、既存の通所施設等への通所が困難な障害がある人に対し、通所の場を設け、日常生活訓練、機能訓練、養護等を行うことにより、地域生活を援助するとともに、その介護を行う家族の負担を軽減した。 ・延べ利用者 1,014人
日常生活用具給付等事	9,045	重度の身体障害者（児）、知的障害者（児）、精神障

業 【社会福祉課】		<p>害者、難病患者等であって当該用具を必要とする方に日常生活や職業生活を容易にするために必要な用具の給付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ給付件数 1, 160件 										
地域活動支援センター事業 【社会福祉課】	53,085	<p>通所により、創作的活動、生産活動の機会を提供し、社会との交流促進等の便宜を供与する地域活動支援センター機能を充実し、障害のある人の地域生活支援を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ通所者 沼田市第一福祉作業所 3, 418人 沼田市第二福祉作業所 2, 769人 沼田市白沢福祉作業所 1, 737人 										
利根沼田地域障害者相談支援事業 【社会福祉課】	10,360	<p>障害のある人、保護者、介護者等からの相談に応じ、情報提供を行い、また、権利擁護のために必要な援助を行った。</p>										
介護給付事業 【社会福祉課】	555,810	<p>居宅介護、短期入所、共同生活介護、生活介護、児童発達支援等により障害のある人の自立した社会生活を援助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ利用者 4, 223人 										
訓練等給付事業 【社会福祉課】	246,203	<p>共同生活援助、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援等により障害のある人の自立した社会生活を援助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ利用者 2, 024人 										
福祉医療費 【市民課】	447,847	<p>子ども、重度心身障害者、母子、父子家庭等の医療費の自己負担額を助成し、福祉医療対象者の福祉向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども 5, 289人 78, 599件 ・重度心身障害 1, 419人 32, 213件 ・母子父子家庭 1, 372人 16, 968件 										
国民年金事業 【市民課】	16,597	<p>第1号被保険者の資格取得や裁定請求など各種届出を適正に処理するとともに、年金制度に関する相談・指導等を行った。</p> <p>また、国民年金制度の理解を深めるために、広報活動として「広報ぬまた」に掲載を行った。</p> <p>○事業状況</p> <p>1 国民年金被保険者数（平成29年度末）</p> <table border="1"> <tr> <td>第1号被保険者数</td> <td>6, 154人</td> </tr> <tr> <td>任意加入者</td> <td>34人</td> </tr> <tr> <td>第3号被保険者数</td> <td>2, 607人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8, 795人</td> </tr> </table> <p>2 国民年金受給者数</p> <table border="1"> <tr> <td>拠出年金受給者数</td> <td>15, 721人</td> </tr> </table>	第1号被保険者数	6, 154人	任意加入者	34人	第3号被保険者数	2, 607人	計	8, 795人	拠出年金受給者数	15, 721人
第1号被保険者数	6, 154人											
任意加入者	34人											
第3号被保険者数	2, 607人											
計	8, 795人											
拠出年金受給者数	15, 721人											

無拠出年金受給者数	447人
計	16,168人

保健福祉センター維持 管理事業 【健康課】	29,553	市民の健康づくりの推進及び市民福祉の向上を図るため、指定管理者として沼田市社会福祉協議会に業務委託し、安全かつ適切な維持管理に努めた。 ・指定管理料 29,507千円 ・建物共済保険料 46千円
-----------------------------	--------	---

3	2	児童扶養手当支給事業 【子ども課】	222,323	父母の離婚等により、父又は母と生計を同じくしていない児童を養育しているひとり親家庭等に手当を支給し生活の安定と自立を助け、児童福祉の増進を図った。
		児童手当支給事業 【子ども課】	704,533	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援することを目的に手当の支給を行った。
		民間保育所運営委託事業 【子ども課】	351,194	保育を必要とする児童の民間保育所入所費用を国の公定価格に基づき委託料として支出した。
		民間教育・保育施設給付事業 【子ども課】	458,200	児童が民間教育・保育施設を利用した場合における費用について、国の公定価格に基づき給付を行った。
		民間教育・保育施設補助事業 【子ども課】	25,893	民間教育・保育施設（8施設）に対し、保育の充実を図るため運営費を補助し、児童福祉の向上を図った。 また、地域の児童福祉の充実を図るため、認可外保育施設に対して補助し、児童福祉推進に寄与した。
		教育・保育充実促進事業 【子ども課】	35,516	民間教育・保育施設が行う病児・病後児保育、一時預かり保育、地域活動、障害児保育、低年齢児保育、延長保育、保育の質の向上のための研修や食物アレルギー対策に対して助成を行うことにより、地域の需要に応じた教育・保育体制の確立を図った。
		地域型保育給付事業 【子ども課】	26,095	児童が地域型保育事業を利用した場合における費用について、国の公定価格に基づき給付を行った。
		放課後児童健全育成事業 【子ども課】	115,596	昼間保護者のいない家庭等の小学校児童を対象とする学童クラブの運営を社会福祉法人等に委託し、適切な遊びと安全な生活の場を提供することにより、児童の健全な育成を図った。

		ファミリー・サポート・センター事業 【子ども課】	3,560	安心とゆとりを持って子育てができる環境をつくるため、育児の援助を「受けたい人」と「手伝う人」が会員となり、子育てを地域で支え合うファミリー・サポート・センター委託により援助活動を行った。
		子育てコンシェルジュ事業 【子ども課】	2,288	子育てコンシェルジュ1人を配置し、子ども課窓口や健診会場等において、子育て家庭のニーズの把握や子育て情報の提供・相談を行った。
		未来のライフデザイン啓発事業 【子ども課】	407	主に若い世代が結婚、妊娠、出産、子育て、居住、仕事を含めた将来のライフデザインを希望どおり描けるよう支援するための取組として、各種講座の開催、啓発リーフレットの作成・配布を行った。
		ハッピープロジェクト事業 【子ども課】	3,263	出会いを応援する地域ネットワーク「ぬまたハッピープロジェクト運営委員会」への委託事業として、結婚応援（出会い）イベントなどの「出会いサポート事業」を実施した。 また、情報番組として沼田エフエム放送の番組コーナー「ハッピーライフスタイル」を放送し、ネットワーク参加団体の紹介やイベント情報の提供などを行った。
		民間保育所施設整備補助事業 【子ども課】	20,334	病児保育室を整備して、子育て世帯の多様な保育ニーズの充実を図った。 ・病児保育室整備（病児保育室くるみ）
		繰越明許費（外書）	137,727	老朽化して、狭隘だった園舎を整備して保育環境を整備した。 ・園舎改築（横塚保育園）
3	3	扶助費等給付事業 【社会福祉課】	590,246	生活保護世帯に対し困窮の程度に応じた扶助を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立に向けた支援を行った。 ・生活保護受給者数（平成29年度末現在） 270世帯、315人
4	1	保健衛生総務管理費 【健康課】	17,149	事務用品等の一括管理を行うとともに、保健衛生に関わる事業において、健康情報システムの利用及び事務機器のリース、がん検診の通知作成等、迅速な市民サービスに対応できるよう事務の効率化を図った。 ・「検診のお知らせ」印刷製本費 742千円 ・「検診のお知らせ」等郵送代 3,430千円 ・健康情報システム保守管理業務委託料 4,177千円 ・受診シール作成業務委託料 3,839千円

		<ul style="list-style-type: none"> 健康情報システムリース料 1, 458千円 事務機器リース料 96千円 <p>健康づくり事業推進団体である沼田利根医師会と連携し、保健事業の円滑な実施を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健業務協力報償費 2, 619千円 										
利根保健福祉センター 管理事業（利根支所） 【健康課】	5,838	保健センター及びデイサービスセンターを併設した利根保健福祉センターを指定管理者として沼田市社会福祉協議会に委託し、施設の管理運営を行い、地域福祉の向上と住民の健康管理を図った。										
環境保健行政推進事業 【環境課】	7,317	<p>快適で住みやすい地域づくりを目指し、行政と地域住民が協力し、環境保健事業に取り組み、ごみの減量化とリサイクルに向けた啓発活動を実施した。</p> <p>また、地域のごみステーション管理や不法投棄の監視、保健衛生事業の援助など幅広い事業において沼田市環境保健協議会と連携し、沼田市全域での活動を実施した。</p>										
結核健康診断事業 【健康課】	1,302	<p>結核を早期発見し、集団感染を予防するため、65歳以上を対象に結核健診を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 間接撮影実施状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>65歳以上</td> <td>15,585人</td> <td>4,281人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	対象者数	受診者数	65歳以上	15,585人	4,281人				
区分	対象者数	受診者数										
65歳以上	15,585人	4,281人										
予防接種事業 【健康課】	112,573	<p>予防接種法に基づき、乳幼児、児童生徒及び高齢者を対象とした予防接種を実施し、感染症のまん延防止を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 接種状況 <table> <tr> <td>乳幼児・児童生徒予防接種</td> <td>延べ7,531回</td> </tr> <tr> <td>高齢者予防接種</td> <td>インフルエンザ 8,598人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>高齢者肺炎球菌 1,528人</td> </tr> </table> <p>妊婦への感染、先天性風しん症候群を予防するため成人の風しん予防接種費用助成及び定期外の高齢者肺炎球菌の予防接種費用の助成により接種を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 助成状況 <table> <tr> <td>成人風しん</td> <td>56人</td> </tr> <tr> <td>高齢者用肺炎球菌</td> <td>43人</td> </tr> </table>	乳幼児・児童生徒予防接種	延べ7,531回	高齢者予防接種	インフルエンザ 8,598人		高齢者肺炎球菌 1,528人	成人風しん	56人	高齢者用肺炎球菌	43人
乳幼児・児童生徒予防接種	延べ7,531回											
高齢者予防接種	インフルエンザ 8,598人											
	高齢者肺炎球菌 1,528人											
成人風しん	56人											
高齢者用肺炎球菌	43人											
狂犬病予防事業 【健康課】	958	<p>狂犬病予防法に基づく飼育犬の登録、予防接種を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録頭数 3,085頭 注射頭数 2,228頭 										
乳幼児健康診査事業 【健康課】	5,993	母子保健法に基づき、心身の発達途上にある乳幼児に対し健康診査を実施し、異常の有無を早期に発見し、適										

切な指導を行うとともに栄養・育児・歯科保健等の保健指導を行い、母子と乳幼児の健康保持増進を図った。

・実施状況

対象児	回数	受診者数
4か月児	12	288人
10か月児	12	302人
1歳6か月児	14	306人
3歳児	14	326人
合計	52	1,222人

母子保健相談指導事業
【健康課】

30,873

妊娠、出産、育児期における切れ目のない支援を図るため、子育て世代包括支援センターを開設し、妊婦保健指導、妊婦健康診査受診勧奨、マタニティセミナー、母子訪問指導、育児相談等を実施し、安心して健やかな子どもを産み育てられるよう支援を行った。

- ・妊婦窓口相談 287件
- ・マタニティセミナー 12回
(妊婦134人、夫41人、その他3人が参加)
- ・妊婦健康診査 支払件数 3,360件
- ・妊婦歯科健診 受診者数 105人
- ・母子訪問指導 延べ650人

不妊治療費助成事業
【健康課】

2,207

不妊治療を受ける夫婦の経済的な負担を軽減するために不妊治療に要した医療費の一部を助成した。

助成額は、夫婦負担額の2分の1とし、限度額は年度10万円、1年度に1回、通算5回までとしている。

- ・助成件数 31件

養育医療給付事業
【健康課】

1,645

身体の発育が未熟な状態で生まれ、入院を必要とする乳児が、医療機関において入院治療を受ける場合に、その治療に要する医療費を公費により負担することで、乳児の健康管理と健全な育成を図った。

- ・給付件数 7件

地域保健活動事業
【健康課】

1,645

住民と行政の協働による健康づくりを推進するため、健康づくり推進協議会の設置や保健推進委員会・食生活改善推進協議会の育成を図り、地域住民に密着した事業実施に努めた。

- ・保健推進員事務委託料 830千円
- ・地域保健推進事業委託料 564千円
- ・食生活改善推進協議会補助金 183千円

がん検診事業
【健康課】

43,891

死亡率の上位を占めるがん（胃がん・子宮頸がん・乳がん・大腸がん・前立腺がん・肺がん）について、がん検診を実施することにより早期発見、早期治療に努め、市民の健康保持、健康増進の推進を図った。

・受診状況

区 分	受診者数

		<table border="1"> <tr> <td>胃がん</td> <td>701人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>1,415人</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>1,361人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>2,327人</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>1,474人</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>3,702人</td> </tr> </table>	胃がん	701人	子宮頸がん	1,415人	乳がん	1,361人	大腸がん	2,327人	前立腺がん	1,474人	肺がん	3,702人
胃がん	701人													
子宮頸がん	1,415人													
乳がん	1,361人													
大腸がん	2,327人													
前立腺がん	1,474人													
肺がん	3,702人													
市有墓地等管理事業 【環境課】	134	市有墓地に埋葬されている無縁仏の供養を行ったほか、市営墓地2箇所（平原墓地、園原墓地）の清掃管理を行った。												
広域火葬場斎場管理運営事業 【環境課】	30,025	利根沼田広域市町村圏振興整備組合で共同処理する広域火葬場斎場の負担金事務を行った。												
公害対策管理費 【環境課】	1,446	2地点の騒音調査、4路線の自動車騒音常時監視、水質調査では、市内9河川9か所において溶存酸素量（D O）・大腸菌群数の測定を年1回、全窒素・全燐を年2回行ったほか、10か所において生物化学的酸素要求量（B O D）・浮遊物質（S S）・水素イオン濃度（p H）の毎月測定を実施し、生活環境監視活動を行った。												
環境対策管理費 【環境課】	604	第二次沼田市環境基本計画の進行管理を行ったほか、本市の温室効果ガス排出量を算出・公表した。												
環境啓発事業 【環境課】	1,462	本市環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画に基づき、「第10回環境フォーラムぬまた」をはじめ、「緑のカーテン事業」、「親子環境教室」、「地球温暖化防止ポスター・標語・作文コンクール」など、様々な環境啓発事業を展開したほか、「ぬまた環境ネット」への委託により協働で事業を実施した。												
再生可能エネルギー普及促進事業 【環境課】	4,430	地球温暖化対策の一環として、市内の住宅に再生可能エネルギーを利用するシステム（太陽光発電設備や蓄電池、太陽熱利用設備等）を設置する者に設置費用の一部を助成し、家庭からの温室効果ガス排出抑制に努めた。												
次世代自動車充電インフラ整備事業 【環境課】	1,562	環境にやさしい自動車社会を目指し、次世代自動車（E V・P H V）の普及を推進するために設置した充電インフラの維持管理を行い、利用者の利便性の向上に努めた。												
自然エネルギー利用推進事業 【環境課】	22,680	指定避難所である沼田中学校に太陽光発電設備及び蓄電池を設置し、C O 2の排出削減による環境負荷の低減を図るとともに、災害時における電源確保並びに施設管												

			理費の削減を図った。
		大規模太陽光発電事業 (土地貸し) 【環境課】	410 本事業は、低・未利用市有地を民間の太陽光発電事業者に貸し出すことにより、再生可能エネルギーの普及促進と地域経済の活性化を図ることを目的としており、事業地周辺住民の地域要望に対応して維持工事等を実施した。
		放射性物質汚染対策事業 【環境課】	2,559 原子力発電所の事故による放射性物質の除染作業に伴う除去土壌の保管場所及び公共施設における空間放射線量を定期的に測定し、測定結果の情報提供に努めたほか、除染実施計画の対象区域内における空間放射線量を測定し、除染効果の確認等を行った。
4	2	清掃総務管理費 【環境課】	828 清掃事務に係る車輛の管理や国県各種団体への負担金等の経常的経費の管理を行い、効率的な運営管理を行った。また、ごみ分別アプリによる市民への新たな啓発や、しらさわエコキッズクラブへの活動助成を行い、子ども達への環境への関心意欲の向上を図った。
		塵芥処理事業 【環境課】	82,356 民間委託による収集業務の充実とごみの分別推進を図るため、可燃ごみ及び不燃ごみや資源の収集時において、ルール違反ごみに「×シール」を貼付し、排出者のマナー向上及び適正な分別等、ごみの減量化とごみ問題に対する意識の高揚に努め、さらに、ごみステーションに自ら排出することが困難な人を対象に戸別訪問収集を直営で実施し、住民サービスの向上を図った。 また、死亡動物の収集について、市民サービス及び事務効率の向上を目的に継続して市内全域の全面委託化を実施した。
		清掃工場管理運営事業 【環境課】	298,336 沼田市外二箇村清掃施設組合の清掃工場及び利根東部衛生施設組合の尾瀬クリーンセンターの管理運営等に対する負担金事務を行った。
		ごみ減量化対策事業 【環境課】	112,962 資源の分別収集を行い、分別基準適合物などの再商品化を実施することにより、ごみの減量化と資源の有効活用を図るとともに、有価物(資源)の集団回収事業を奨励することにより、さらなるごみの減量化及びリサイクルの推進に努めた。
		最終処分場管理運営事業 【環境課】	25,837 最終処分場水処理施設の維持管理及び水質検査等を実施し、適切な施設の維持管理に努めた。 利根東部衛生施設組合の管理運営等に対する負担金事務を行った。

		不燃ごみ処理事業 【環境課】	29,213	一般廃棄物最終処分場（上川田）の残容量の減少に伴い埋め立てを休止し、搬入される不燃ごみを再分別後、民間施設に処理委託を行い不燃ごみの適正処理と最終処分場の延命化に努めた。
		し尿処理事業 【環境課】	17,057	し尿収集業務を円滑に実施するための助成を行うとともに、利根町管内のし尿の処理を沼田市外二箇村清掃施設組合衛生センターに委託し、適正な処理を図った。
		公衆便所管理清掃事業 【環境課】	1,853	公衆便所4箇所の管理を行うとともに清掃業務を民間委託し、公衆衛生並びに地域環境の向上を図った。
		衛生センター管理運営事業 【環境課】	73,367	沼田市外二箇村清掃施設組合の衛生センターの管理運営等に対する負担金事務を行った。
		合併処理浄化槽設置整備事業 【上下水道課】	22,575	対象区域内の合併処理浄化槽設置者に対し、補助金の交付を行うことで合併処理浄化槽の普及促進を図り、公共用水域等の水質保全と生活環境・公衆衛生の向上に努めた。
5	1	労働管理費 【産業振興課】	8,127	労働教育委員会と連携した新規就職者研修会や勤労者美術展等の開催、優良従業員・優良技能者の表彰、労働関係団体や職業訓練校等への補助により、勤労者福祉の充実に努めた。
		雇用支援対策事業 【産業振興課】	1,418	利根沼田管内5つの高校の高校生を対象とした企業ガイダンスや女性向けの就職面接会を開催したほか、特定求職者雇用企業奨励金等を交付し、地元雇用の促進と安定に努めた。
		子育てを応援する職場づくり支援事業 【産業振興課】	5,080	育児休業等を取得した労働者を雇用する企業者に対し奨励金を交付し、女性の活躍推進、男性の育児参加の促進、安定した雇用の創出を図った。
		勤労青少年ホーム管理費 【産業振興課】	14,195	勤労青少年ホームの安全管理に努め、各種教養講座・スポーツ教室の充実に努め、勤労青少年の健全育成と福祉の増進を図った。
		勤労青少年体育センター管理費 【産業振興課】	1,618	勤労青少年体育センターの安全管理に努め、勤労青少年の健康と福祉の増進を図った。

		勤労者生活資金預託事業 【産業振興課】	10,593	中央労働金庫に資金預託を行い、勤労者の生活に必要な資金を融資することにより、勤労者の福祉増進と安定した雇用の創出を図った。
6	1	農業振興管理事業 【農林課】	5,827	農業の持続的発展を図るため、農業近代化資金等制度資金の利子補給や地域農業の担い手で組織する認定農業者協議会等の活動を支援した。
		繰越明許費（外書）	3,769	また、各地域で行われる農業まつりを支援し、生産者の意欲高揚を促進した。
		地域づくり活性化事業 【農林課】	4,893	生活研究グループ、各地区地域農政推進委員会の活動を支援し、農村女性組織の育成や担い手の育成を図り、農業農村地域の活性化を促進した。
		環境保全型農業推進事業 【農林課】	3,551	農業用廃プラスチックの適正な処理を推進するため、農業用廃プラスチック等の処理経費に対して補助を行った。（推進協議会負担金 沼田・白沢・利根地区）
		三沢交流広場管理事業 （白沢支所） 【農林課】	5,166	三沢交流広場の草刈等の管理を沼田市シルバー人材センターに委託し、スポーツを通じて市民の健全な心身の発達を図るとともに利用者相互の交流を図った。
		安心で美味しい！ぬまたの特産品推進事業 【農林課】	7,070	農産物のブランド化、6次産業化を推進するため、沼田市農産物ブランド化及び6次産業化推進協議会の開催沼田市農産物ブランド認証事業、商品開発、商談会出展等を行った。
		農地中間管理事業 【農林課】	625	農用地の効率的な利用を促進するため、農地中間管理事業を利用して農用地の集積に協力した所有者に対して協力金を交付し、担い手への農地集積・集約を促進した。
		新規就農総合支援事業 【農林課】	5,375	将来の農業を支える人材を確保するため、経営が不安定な就農直後5年間の所得を確保するために交付金を交付し、新規就農者の定着化を図った。
		鳥獣対策事業 【農林課】	42,058	鳥獣による農作物への被害を最小限にするため、有害鳥獣捕獲の対策を講じるとともに、専門家による獣害対策の指導を行った。また、獣害防止柵の設置者、ワナ免許資格取得者に対し、費用の一部を補助するほか、野猿動向の把握に努めた。
	鳥獣対策事業（白沢支所） 【農林課】	115	また、有害鳥獣対策協議会、地区猟友会の鳥獣害対策活動に対し補助を行った。	

鳥獣対策事業（利根支所） 【農林課】	3,392	
地域おこし協力隊設置事業（利根支所） 【農林課】	4,028	人口の減少及び高齢化の進行が著しい沼田市利根町において、地域外の人材を誘致し当該人材の地域への定住又は定着を図るため、沼田市地域おこし協力隊を設置し、鳥獣被害対策等地域住民とともに取り組む活動を行った。
世界で戦えるこんにやく総合対策事業 【農林課】	2,938	中山間地域畑作の基幹作物であるこんにやく農家（認定農業者）の規模拡大を支援した。 ・重量選別機 2台 ・乗用型拾い上げ機 1台
野菜王国ぐんま総合対策事業 【農林課】	12,390	重点8品目を中心とした野菜振興を図るため、施設や機械の整備、競争力強化対策や新技術の導入などの取組に対し、支援を行った。 ・レタス自動包装機 3台 ・トマト栽培用パイプハウス 15棟 ・えだまめ選別機 1台 ・レタス移植機 2台
畜産振興対策事業 【農林課】	4,185	家畜の品質向上と生産の安定、畜産経営の安定を図るため、家畜優良品種の導入、家畜伝染病予防対策等への助成を行った。
農地管理事業 【農林課】	2,986	農道・農業用水路の維持修繕及び農道の除雪を行い、施設の適正管理を行った。 また、県土地改良事業団体連合会や国土調査推進協議会等への負担金の支出を行った。
農地管理事業（白沢支所） 【農林課】	1,641	
農地管理事業（利根支所） 【農林課】	523	
小規模農村整備事業 【農林課】	46,991	地域農業の健全な発展と農村の振興を図るため、農道 ・用排水路等農業用施設の整備・改修等を実施した。 ・原地区 農作業道整備 L=71.4m ・下赤屋地区 用水路整備 L=320.7m ・多那地区 用排水路整備 L=586.7m ・奈良地区 用排水路整備 L=188.4m ・井土上地区 用排水路整備 L=144.1m ・請負・出来高設計委託 3件

農業基盤整備促進事業 【農林課】	3,856	農業地帯である駒寄迫貝原地区への道路は狭く、大型車両の通行が難しいため、本路線を改良工事することにより農業生産性の向上を図った。 ・農道整備 L = 1 2 2 . 0 m
繰越明許費（外書）	14,576	
中山間所得向上支援 対策事業 【農林課】	2,041	地域農業の獣害対策として柵の設置計画を作成した。
小規模農道かんがい排水 路整備事業 【農林課】	18,585	農業施設の改修工事等を行い施設の機能維持、農業経営の安定を図った。 ・工事8件、修繕16件、委託6件、 機械賃料2件、原材料支給14件
赤城西麓土地改良区事業 【農林課】	5,470	赤城西麓土地改良区により整備された施設の事業費や管理運営費等に対して負担と補助を行った。 ・土地改良区経常費・維持管理費補助金 ・土地改良区運営費・維持管理費負担金 ・県営調査費負担金 ・農業基盤整備資金利子補給費補助金
追貝平土地改良区事業 【農林課】	2,660	追貝平土地改良区の受益者の就農意欲の向上を図るため、追貝平土地改良区の維持管理費に対し活動支援を行った。
赤城北ろく土地改良区 事業 【農林課】	2,075	赤城北ろく土地改良区の受益者の就農意欲の向上を図るため、赤城北ろく土地改良区の維持管理に対し活動支援、県営事業等に対して負担を行った。 ・土地改良区運営費維持管理費補助金 ・県営農村地域防災減災事業負担金
沼田平土地改良区事業 【農林課】	6,750	沼田平土地改良区の受益者の就農意欲の向上を図るため、沼田平土地改良区の維持管理費に対し活動支援を行った。
サラダパークぬまた管理 運営事業 【農林課】	10,627	サラダパークぬまたの管理運営を行い、農業農村の活性化と交流の場としての有効活用を図った。
中山間地域等直接支払 事業 【農林課】	39,960	中山間地域の農業者等に対して、集落協定や個別協定による農業生産活動を助成することにより、耕作放棄地の発生防止等農地の保全を図った。

			・協定 24地区
		多面的機能発揮促進事業 【農林課】	45,835 協定を締結した活動組織において農地や農道、水路等農業用施設の適正な保全管理、農村景観形成向上等を図った。 ・活動組織 27組織、面積 田312.5ha 畑810.3ha
6	2	森林整備担い手対策事業 【農林課】	6,797 林業従事者の安定確保と地域林業の振興を図るため、林業従事者の退職金や厚生年金の社会保障制度の掛金に対して補助を行った。
		特用林産物生産活力アップ事業 【農林課】	934 しいたけ等特用林産物の生産・出荷施設等の近代化を図るために必要な機械・施設等の整備に対し支援を行い生産性の向上を図った。
		森林整備事業 【農林課】	1,745 市内の民有林森林整備、作業道整備、水源林の確保及び保護を行い森林の持つ公益的機能の増進を図った。
		森林整備事業（利根支所） 【農林課】	389 天狗巣病の感染防除のため、罹災した病巣の切除を実施した。また、平川ふれあい広場の樹木管理を行い広場内の美化並びに樹木等の健全な育成を図るとともに、利用者の安全確保に務めた。
		民有林治山事業 【農林課】	6,972 森林の維持造成を通じて崩壊山地の復旧整備や山地に起因する災害から生命・財産を保全し、水資源の涵養、生活環境の保全形成等を図り、安全で住みよいまちづくりの推進を図った。
		竹林整備促進事業 【農林課】	10,892 荒廃した里山・平地林の管理に対して補助を行い、里山・平地林が本来持っている快適環境形成や土砂災害防止、保健・レクリエーション機能など公益的機能の維持増進を図った。
		林道整備管理事業 【農林課】	7,515 適切な林道整備を実施することにより、林道の安全確保を図った。 ・平原立沢線外9路線林道等施設管理業務委託 ・上野線外8路線林道等施設管理業務委託 他1委託
		線越明許費（外書）	1,482
		林道整備管理費（利根支所） 【農林課】	3,376 林業の持続的発展を図るため、林道の維持管理を行った。

		林道改良事業 【農林課】	15,271	既設林道の改良工事を行い利用者の安全を確保した。 ・林道三峰線 道路改良工 A=1,284.3㎡ ・林道老神穴原線 道路改良工 A=111.4㎡ 他 調査設計委託2件	
6	3	水産振興事業 【農林課】	859	市内小学生を対象に稚魚の放流など行い、自然の大切さへの理解、魚に親しむ場の拡大を図った。	
7	1	商工総務管理費 【産業振興課】	2,511	事業所管理システム及び産業振興サイト構築業務により、市内事業所台帳の整備と事業所情報の発信サイトを構築した。	
		繰越明許費(外書)	2,678		
			創業支援事業 【産業振興課】	12,197	市内での起業、第二創業、事業継承等を目指す人を対象に「ぬまた起業塾」の開講及び支援策を講じ、起業・創業支援等による地域経済の活性化を図った。
			商業振興管理費 【産業振興課】	8,999	沼田商工会議所、沼田中小企業相談所、沼田市東部商工会の活動に対し助成を行い、商工業の振興を図るとともに、中小企業者の健全経営を支援した。
			イベント開催事業 【産業振興課】	10,375	市民総参加による本市最大のイベント「沼田まつり」と本市産業の振興とPRを目的とした「ぬまた市産業展示即売会」に対し助成を行い、商工業の発展と明るく住みよいまちづくりに努めた。
			商店街活性化対策補助事業 【産業振興課】	4,321	商店街や商工団体が行うイベント等への助成により、商店街の活性化を図るとともに、街路灯のLED化や電気料金の助成を行い、明るく安全な商店街の維持に努めた。
			地場産業育成事業 【産業振興課】	523	木工・製材業等の団体や夏休み木工広場等のイベントに助成し、木工業の振興と木材や木製品の普及に努めた。
			工業団体育成事業 【産業振興課】	387	本市経済の発展を目的とした講演会及び情報交換会を開催し、地域経済の活性化に努めた。
			技術開発促進事業 【産業振興課】	527	中小企業者による新技術・新製品の研究開発費の一部を助成し、技術の改善、開発意欲の増進と費用負担の軽減を図り、製品の高付加価値化を推進した。

発明くふう展開催事業 【産業振興課】	102	児童・生徒から社会人まで、発明くふう作品を幅広く募集し、表彰及び展示により、意欲の向上と奨励に努めた。
企業誘致推進事業 【産業振興課】	145,441	新たな産業集積による地域経済の活性化と雇用の拡大を図るため、企業誘致に努めるとともに、市道横塚中央線道路改良事業を実施し、既存企業の操業環境の整備を推進した。また、企業誘致推進条例に基づき、立地企業に対し企業誘致推進助成金を交付した。
販路開拓支援事業 【産業振興課】	1,075	中小企業者が自社製品等の新たな販路を開拓するために行う展示会等の出展に助成し、費用負担の軽減と生産力や競争力の向上を推進した。
制度融資保証料補助事業 【産業振興課】	6,448	小口資金をはじめ、資金融資の保証料を補助することにより、利用者の負担軽減を図り、中小企業の健全な育成と経営の安定に努めた。
制度融資代位弁済補填事業 【産業振興課】	4,598	信用保証協会が代位弁済した保証貸付に補填し、中小企業への円滑な資金供給に努めた。
制度融資利子補給事業 【産業振興課】	942	借入金の金利負担を軽減し、中小企業の健全な育成と経営の安定に努めた。
制度融資預託事業 【産業振興課】	150,000	金融機関に預託を行うことにより、市制度融資に係る貸付利率の軽減を図り、中小企業の健全な育成と経営の安定に努めた。
観光交流管理費（利根支所） 【観光交流課】	13,812	関連団体等との連携に努めるとともに、観光誘客を図るため、効果的な観光宣伝事業を行った。
観光施設維持管理事業（利根支所） 【観光交流課】	11,471	観光施設などの維持管理を行うとともに、観光看板を整備し、観光客の利便性向上に努めた。
観光会館費（利根支所） 【観光交流課】	5,303	利根観光会館の効率的な維持管理を行い、施設の有効活用を努めた。
しゃくなげの湯・交流施設管理運営事業	5,286	南郷温泉しゃくなげの湯及び南部総合交流施設の指定管理者として利根振興公社に委託し、施設の運営を行い、

(利根支所) 【観光交流課】		観光振興と地域産業の活性化に努めた。
曲屋管理運営事業 (利根支所) 【観光交流課】	8,184	田園空間整備事業により整備した南郷の曲屋を指定管理者として利根町振興公社に委託し、施設の運営を行い、観光振興と地域産業の活性化に努めた。 ・入館人数 7,290人
観光宣伝事業 【観光交流課】	36,015	本市への更なる観光誘客を図るため、効果的な観光宣伝事業を実施した。 ・観光案内所の運営 ・観光キャンペーンの実施 ・県・広域圏との連携キャンペーンの実施 ・観光パンフレット、ノベルティ等の作成 ・各種イベントの開催 ・効果的な広告宣伝、情報の発信 ・観光案内表示板等の整備 ・各観光団体等への補助 ・横浜商科大学との連携事業実施 ・日本旅行写真家協会との連携事業実施 ・沼田市観光基本計画の進捗状況の検証
歴史資源活用事業 【観光交流課】	11,717	平成28年のNHK大河ドラマ「真田丸」の放送により、認知度が向上した本市の歴史資源を活用して、更なる観光誘客を図るため、パンフレットやノベルティの作成、歴史イベントや講演会を開催した。 ・歴史関連イベントの開催 上州沼田真田まつり 上州真田三名城ウォーキング ・沼田オリジナル年賀状の作成 ・歴史講演会 ・ノベルティ等の作成
玉原高原内諸施設維持管理事業 【観光交流課】	9,350	玉原高原内諸施設の適切な維持管理を行うことにより、観光客の利便性の向上に努めた。
玉原小水道施設維持管理事業 【観光交流課】	2,821	玉原高原内の給水に万全を期するため、小水道施設の維持管理を行った。
玉原高原施設整備事業 【観光交流課】	65,579	経年劣化による損傷が著しい玉原湿原内の木道リニューアル工事を行った。
都市間交流推進事業 【観光交流課】	1,720	本市の魅力や可能性を再発見、再認識し、都市部への情報発信を行うとともに交流事業を推進することにより、

			<p>交流人口の増加、移住・二地域居住の促進を図りつつ、地域経済の活性化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流居住促進協議会全体会の開催 ・田舎体験ツアー（田んぼ編：4回、スローフード編：5回、親子で農業編：3回） ・交流事象の展開（新宿区をはじめ、25会場のイベントへ参加、「新宿の森・沼田」での下草刈りイベントの受け入れ事業を実施）
	移住促進対策事業 【観光交流課】	1,515	<p>移住・定住、二地域居住の促進のため、県などが主催する移住相談会への参加、さらに、移住促進通勤費補助金、移住促進トライアルハウスを整備し、本市への移住・定住、二地域居住の促進を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住相談会：8回 ・移住促進通勤費補助金 平成29年度利用者数：2人 ・移住促進トライアルハウス「ぬまた暮らしの家」 平成29年度利用者数・・・25組61人
	地域資源プロモーション事業 【観光交流課】	445	<p>首都圏において物産展を開催し、地元製品の魅力と本市の観光資源のPR活動を行った。</p>
	真田街道連携事業 【観光交流課】	191	<p>真田街道推進機構を構成する自治体と広域連携を図ることにより、効果的に「真田の里・沼田」のPR活動を行った。</p>
	道の駅管理運営事業 【観光交流課】	13,303	<p>道の駅白沢の清掃及び植栽管理業務を白沢振興公社に委託し、観光振興と利用者サービスの向上に努めた。</p>
	望郷の湯・展示即売施設管理運営事業 【観光交流課】	13,882	<p>指定管理者として白沢振興公社を指定し、観光振興と地域産業の活性化に努めた。</p>
8	1 建築指導費 【建築住宅課】	4,544	<p>適確な建築確認事務等を遂行するため、指定道路台帳システム及び建築確認システムを活用し、地域性を勘案した安全・安心なまちづくりの推進に務めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定道路システムデータベース更新委託料 3,175千円 ・建築確認支援システム使用料 257千円 ・その他 1,112千円
	狭あい道路整備事業 【建築住宅課】	1,904	<p>狭あい道路拡幅のため、測量委託及び寄付対象者に報奨金を支給し災害に強いまちづくりと良好な住環境形成の促進に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路後退測量・分筆業務委託料 1,587千円

			<ul style="list-style-type: none"> ・狭あい道路拡幅整備事業報奨金 240千円 ・後退杭購入 77千円
		住宅・建築物耐震改修等事業 【建築住宅課】	<p>11,172 木造住宅に対して耐震診断者派遣及び耐震改修補助を行い、災害に強いまちづくりの推進と地震に対する安全性の啓発に努めた。また、住宅リフォームに対し補助を行い、市民の住環境向上と市内施工業者への支援を行った。空き家解体補助を行い、地域の防災・景観・環境の保全を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断者派遣事業 2件 62千円 ・木造住宅耐震改修補助事業 1件 178千円 ・住宅リフォーム促進事業 44件5, 232千円 ・空家解体補助 19件5, 700千円
8	2	道路橋りょう管理費 【建設課】	24,114 市道の機能の保持を図った。
		道路台帳補正事業 【建設課】	6,273 新設や改良及び寄附などによる道路を台帳に反映させ、活用を図った。
		利根沼田区域農用地総合整備事業 【建設課】	262,467 利根沼田区域農用地総合整備事業負担金を平成16年度から平成30年度の15年間で償還するもの。
		道路維持事業 【建設課】	37,089 道水路の維持管理、修繕及び清掃等を直営及び委託等により実施し、道路環境の安全性・利便性の向上を図った。
		道路維持事業（白沢支所） 【建設課】	5,239 市道等の維持修繕等を実施し、施設の適正管理に努めた。
		道路維持事業（利根支所） 【建設課】	13,029 市道平川奈良線の外37件の維持修繕等実施し道路整備に努めた。
		道路補修事業 【建設課】	62,338 市道白沢・川場線外道路補修工事ほか、19件の補修工事及び市道環状線における舗装補修工事のほか、2件の補修工事を実施し、道路の安全性・利便性の向上を図った。
		道路施設点検事業 【建設課】	24,905 大竹中橋ほか92橋と池田トンネルの法定点検を実施し、施設の適正管理を行った。

		寺久保坂道路法面改修事業 【建設課】	17,312	市道高橋場善桂寺線の法面改修工事を実施し、老朽化した施設の更新に努めた。
		道路除雪事業 【建設課】	62,636	冬季の道路除雪を実施することにより、生活道路の安全確保に努めた。
		道路除雪事業（白沢支所） 【建設課】	23,491	
		道路除雪事業（利根支所） 【建設課】	68,354	
		消雪施設維持管理事業 【建設課】	51,940	市内の融雪装置の適正な維持管理を行い、生活道路の安全確保に努めた。
		消雪施設維持管理事業（利根支所） 【建設課】	10,279	
		防護柵・標識等設置事業 【建設課】	5,702	防護柵設置工事ほか1件の工事を実施し、道路の通行・利用の安全確保に努めた。
		市道T106号線道路改良事業 【建設課】	44,565	市道T106号線の設計業務及び道路改良工事を実施し、基幹道路の改良整備に努めた。
		市道万部鍛冶屋2号線外道路改良事業 【建設課】	25,339	市道万部鍛冶屋2号線の用地測量業務及び道路改良工事を実施し、基幹道路の改良整備に努めた。
		橋りょう補修事業 【建設課】	30,694	橋りょう長寿化計画に基づく補修設計業務及び橋りょう補修工事を実施した。
8	3	河川管理費 【建設課】	3,335	河川修繕、維持管理委託等を実施し、適切な河川管理に努めた。
8	4	都市計画事業の施行に	55	都市計画事業の施行に伴い移転等が必要となり、金融

伴う移転等資金の利子補給事業 【都市計画課】		機関からその資金の融資を受けた者に対し、市が利子補給を行うことにより、各種都市計画事業の円滑な促進に資した。
都市計画区域等見直し事業 【都市計画課】		社会情勢の変化や産業の動向等により、将来のまちづくりに必要な都市計画とするため、平成26年度に実施した基礎調査や見直し方針に基づき、都市計画道路の廃止・変更に関する都市計画の変更手続き、それに伴う都市計画用途地域の見直しを業務委託にて実施した。
線越明許費（外書）	7,290	
3・3・1環状線（栄町工区）事業 【都市計画課】	53,444	主要地方道沼田大間々線交差点部において、用地測量及び交差点修正設計業務を実施した。 また、事業認可区間である県道戸鹿野下之町線交差点から主要地方道沼田大間々線交差点部を含む区間のうち、市道坊新田沼須線交差点を中心としたおよそ400mの区間を重点整備区間として支障物件等調査算定業務、土地評価業務及び用地取得を実施した。
線越明許費（外書）	8,154	
市道国立病院下原線交差点改良事業 【都市計画課】	7,830	市街地重要路線の交通渋滞を緩和し、道路利用者の安全性の確保や利便性の向上及び地域経済の発展を目的とする。平成29年度は交差点詳細設計を始めとした測量設計業務を実施した。
公園管理費 【都市計画課】	75,666	16都市公園・12緑地等の清掃・除草及び樹木管理、施設の日常管理を適正に行い、利用者に憩いと安らぎの場を提供した。
都市公園整備事業 【都市計画課】	34,690	都市公園施設長寿命化計画に基づき老朽施設の更新を図った。併せて、公園照明灯のLED化による電気料やCO2排出量の削減及びトイレのバリアフリー化推進による公園利用者の安全確保と利便性の向上を図った。
都市緑化推進事業 【都市計画課】	1,237	緑豊かな住みよい生活環境を創出するため、市民自らが行う緑化推進事業19件に補助金を交付した。
中心市街地街なか再生関連推進事業 【街なか対策課】	640	中心市街地活性化の会及び商店街等が実施するイベントへ支援を行い、中心市街地の活性化を図った。
やさしさ・にぎわいの核整備事業 【街なか対策課】	1,338	沼田市土地開発公社で先行買収した核施設用地の利子補填を行った。

		中心市街地空き店舗活用事業 【街なか対策課】	720	沼田商工会議所と連携の上、中心市街地の空き店舗を活用し、本町通りの活性化と起業支援を行った。 ・活用店舗 3件（4店舗営業）
		中心市街地土地区画整理事業 【街なか対策課】	239,703	2街区及び4街区の建物移転補償等を行うとともに、建物移転に伴う周辺環境整備として区画整理工事等を行った。また、3・5・1沼田中央線道路改良工事及び区画道路新設工事等を行った。
		繰越明許費（外書）	73,966	
8	5	市営住宅管理費 【建築住宅課】	34,045	住宅に困窮している市民に対して、健康で文化的な生活を営むに足る住宅を、低廉な家賃で供給するため、適正な維持管理に努めた。
		市営住宅長寿命化改善事業 【建築住宅課】	123,012	沼田市市営住宅等長寿命化計画に基づき、谷地端第2団地及び老神団地の外壁及び屋根改修工事を実施し、市営住宅の長期的な活用の推進に努めた。また、老朽化した十三割、十王堂及び南明団地の解体を実施した。
		多世代共生住宅整備事業 【建築住宅課】	30,100	老朽化した谷地端団地を解体し、高齢者、障害者、ひとり親、子育て世帯等に配慮した多世代共生住宅を整備するため、実施設計及び既存谷地端団地解体工事を実施した。
9	1	団員貸与品整備事業 【防災対策課】	2,056	消防団員の活動服、長靴、編上靴、革手袋等の更新を行い、団員の安全確保と士気の高揚を図った。
		消防団装備整備事業 【防災対策課】	2,088	消防用ホース、簡易水槽、吸管、ラップ等の団装備用備品の更新を行い、消防団活動の充実を図った。
		消防施設整備事業 【防災対策課】	7,517	防火水槽、消火栓及び詰所を修繕するとともに、消火栓用消火用具などの施設整備を実施し、初期消火体制の強化及び消防団員の負担軽減と安全確保を図った。
		消防団機械器具置場等整備事業 【防災対策課】		老朽化した消防団機械器具置場の更新を行うことで、団員の安全確保と士気高揚を図った。 ・第7分団第1部機械器具置場（利根町平川）
		繰越明許費（外書）	16,740	
		消防車両整備事業 【防災対策課】	69,114	老朽化した消防車両の更新を行い、団員の安全確保と士気高揚を図ると共に、消防団活動の充実を図った。

			<ul style="list-style-type: none"> ・小型動力ポンプ付積載車（5台更新） 第2分団第1部 第2分団第4部 第3分団第5部（※旧第3分団第6部） 第4分団第2部 第7分団第11部
		<p>防災管理事業 【防災対策課】</p> <p>12,221</p>	<p>沼田市地域防災計画に基づく非常用食料を整備すると共に、防災行政無線・全国瞬時警報システム（J-ALERT）の運用及び維持管理、緊急告知FMラジオの運用を行い、災害予防、災害応急対策に万全を期すことで、防災の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線保守点検委託料 4,676千円 ・J-ALERT機器保守点検委託料 1,253千円 ・緊急告知FMラジオ放送料 2,411千円
		<p>防災システム整備事業 【防災対策課】</p> <p>12,496</p>	<p>防災行政無線設備のデジタル化に向けた屋外拡声子局の更新を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋外拡声子局更新（白沢町） 3局
		<p>ひとを守る・まちを守る 防災ぬまた推進事業 【防災対策課】</p> <p>5,024</p>	<p>地域防災訓練を実施すると共に、安全安心なまちづくりのため、防災専門官の任用による自主防災組織の育成・強化及び防災講座の実施、防災防犯フェア・防災講演会の開催など、防災施策の推進を図った。</p> <p>また、群馬県で実施する地域振興調整費補助事業を財源に自主防災組織へ発電機の無償貸与を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織設立 86組織（94.5%） ・防災講座 18講座 ・防災防犯フェア 開催日 平成29年10月22日（日） ・地域防災訓練（川田地区） 開催日 平成29年11月26日（日） 参加者 451人 ・防災講演会 開催日 平成30年3月27日（火） 参加者 119人 ・地域振興調整費補助事業 200千円 発電機 13台（うち、補助事業分10台）
10	1	<p>外国語指導助手設置事業 【学校教育課】</p> <p>38,506</p>	<p>市内小中学校の児童生徒に生きた英語を学ばせるために、外国人8人を任用し、英語担当教諭や担任と連携しながら英語教育の向上を図った。</p>
10	2	<p>スクールバス購入事業 【庶務課】</p> <p>8,502</p>	<p>購入から長期間経過し、走行距離の嵩んだ川田小学校のスクールバスを更新し、遠距離通学など公共交通機関の利用が不便な区域に居住する児童の安全で円滑な通学支援を図った。</p>

		教育振興管理費 【学校教育課】	18,187	<p>児童及び教職員の健康管理並びに小学校長会の諸活動に対する助成等を行った。また、経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対し必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校（認定数）要保護4人、準要保護140人（うち新入学用品費入学前支給15人） 9,170千円（うち新入学用品費入学前支給609千円）
		利根小学校校舎建築事業 【庶務課】	451,826	<p>平成28年度から平成29年度までの継続事業として利根小学校校舎建築事業を実施した。 （監理業務委託料、建築、太陽光発電施設、電気設備及び機械設備工事請負費）</p>
		小学校耐震診断・耐震補強事業 【庶務課】	2,044	<p>升形小学校屋内運動場非構造部材耐震改修に係る実施設計業務委託等を実施した。 また、薄根小学校屋内運動場及び利根小学校屋内運動場について非構造部材耐震改修工事を実施し、耐震性能の確保と教育環境の改善に努めた。</p>
		繰越明許費（外書）	42,746	
10	3	教育振興管理費 【学校教育課】	21,190	<p>生徒及び教職員の健康管理並びに中学校長会の諸活動に対する助成等を行った。また、経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対し必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校（認定数）要保護4人、準要保護139人（うち新入学用品費入学前支給24人） 14,944千円（うち新入学用品費入学前支給1,138千円）
		中学校耐震診断・耐震補強事業 【庶務課】	17,226	<p>沼田中学校武道場非構造部材耐震改修に係る屋根改修工事並びに沼田南中学校武道場、沼田東中学校武道場及び白沢中学校武道場非構造部材耐震改修に係る実施設計業務を実施した。 また、沼田中学校武道場について非構造部材耐震改修工事を実施し、耐震性能の確保と教育環境の改善に努めた。</p>
		繰越明許費（外書）	34,474	
10	6	生涯学習推進費 【社会教育課】	2,498	<p>生涯学習推進協議会、生涯学習フェスティバル及び家庭教育カウンセリング講座を開催するとともに、小中学校PTA連合会をはじめとした各種団体等へ補助金を交付した。 また、地域美化活動として花いっぱい運動を推進するとともに、府中市と中学生軟式野球の親善交流会を実施した。</p>

芸術文化振興事業 【社会教育課】	3,723	<p>沼田市文化祭を11月3日から5日までの3日間開催し、参加団体は37団体、来場者は8,478人であった。</p> <p>また、沼田市文化協会をはじめとした各種団体等へ補助金を交付するとともに、全国ふきわれ俳句大会を開催し、芸術文化の振興を図った。</p>								
柳波賞事業 【社会教育課】	1,948	<p>作詞家である林柳波の業績を永く顕彰するため、「第19回柳波賞事業」を実施し、童謡詩を全国公募した。</p> <p>(単位：点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>一般の部</th> <th>小中学生の部</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募数</td> <td>558</td> <td>1,318</td> <td>1,876</td> </tr> </tbody> </table>		一般の部	小中学生の部	合計	応募数	558	1,318	1,876
	一般の部	小中学生の部	合計							
応募数	558	1,318	1,876							
「真田の殿様」が築き上げた沼田を知る事業 【社会教育課】	72	<p>上州真田の里である本市において、子どもたちに真田氏の築き上げた沼田を知ってもらい、ふるさとへの誇りを培う取組を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 7人 ・パンフレット配布 1,560部 (市内小中学校) 								
沼田市ゆかりの芸術家蘇るアーティスト事業 【社会教育課】	442	<p>郷土ゆかりの偉大な芸術家を広く市民に周知することで、その業績を後世に伝えるとともに、本市の芸術文化の振興と発展に寄与することを目的として実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展覧会入場者数 487人 ・講演会入場者数 53人 								
教室・学級事業 【社会教育課】	1,981	<p>市民が自ら実生活に適した文化的教養を高め得る環境を醸成するため、各公民館において各種教養教室を開催し、広く市民に生涯学習の機会を提供することにより、地域住民の教養の向上及び健康の増進等を図った。</p>								
公民館まつり 【社会教育課】	374	<p>日常の公民館活動や教室・学級事業を広く市民に公開し、市民の学習意欲をより一層高めるとともに、公民館に対する関心と理解を深め、生涯学習の普及・啓発を図った。</p>								
ふるさと文学賞事業 【社会教育課】	488	<p>郷土の児童文学者である「おのちゅうこう」が生涯をかけて追求した望郷の理念を継承するため、「第14回ふるさと文学賞」を実施し、利根沼田地区の小中学生から詩と作文合わせて1,461編の応募があった。</p>								
図書資料購入事業 【社会教育課】	20,943	<p>一般図書、児童図書及び尾瀬・森林関係資料を購入し、図書資料の整備充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般図書 6,500冊 ・児童図書 3,223冊 ・尾瀬・森林関係資料 4冊 								

		・合計	9, 7 2 7 冊															
視聴覚（AV）資料購入事業 【社会教育課】	1, 557	DVD、CDを購入し、視聴覚資料の整備充実を図った。 ・DVD ・CD ・合計	7 6 点 1 6 5 点 2 4 1 点															
文化財保護管理費 【文化財保護課】	9, 078	市内の指定文化財全般の管理等を実施する事業で、市管理施設の修繕、国・県指定天然記念物等の管理や保護事業を行い、文化財の適正な保存に努めた。 ・薄根の大クワ保護養生、市指定文化財五大尊図修復文化財ガイド作成、指定文化財管理謝礼ほか																
旧土岐邸洋館保存整備事業 【文化財保護課】	6, 912	国登録有形文化財旧土岐邸洋館を沼田公園から上之町の中心市街地に解体移築するため、建物の解体調査移築設計業務を実施した。																
旧沼田教会記念会堂保存整備事業 【文化財保護課】	5, 292	国登録有形文化財旧日本基督教団沼田教会記念会堂を西倉内町から上之町の中心市街地に解体移築するため、建物の事前調査及び解体調査移築設計業務を実施した。																
旧生方家住宅等管理事業 【文化財保護課】	4, 412	国指定重要文化財旧生方家住宅及び国登録有形文化財旧土岐邸洋館を公開するとともに、隣接する生方記念資料館において、生方家が収集した資料を展示することにより、文化財保護の保護と文化の向上・発展に努めた。 観覧者数 (単位：人)																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>大人</th> <th>小人</th> <th>減免等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧生方家住宅・生方記念資料館</td> <td>4, 048</td> <td>204</td> <td>1, 701</td> <td>5, 953</td> </tr> <tr> <td>旧土岐邸洋館</td> <td>4, 800</td> <td>236</td> <td>1, 633</td> <td>6, 669</td> </tr> </tbody> </table>				名 称	大人	小人	減免等	計	旧生方家住宅・生方記念資料館	4, 048	204	1, 701	5, 953	旧土岐邸洋館	4, 800	236	1, 633	6, 669
名 称	大人	小人	減免等	計														
旧生方家住宅・生方記念資料館	4, 048	204	1, 701	5, 953														
旧土岐邸洋館	4, 800	236	1, 633	6, 669														
生方記念文庫管理事業 【文化財保護課】	7, 542	沼田市名誉市民の生方たつゑの文学館において、たつゑの短歌関係品の常設展示のほか企画展を開催し、市民文化の向上に努めるとともに、市外の来館者へ沼田市の魅力を伝えることに寄与した。 観覧者数 (単位：人)																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>大人</th> <th>小人</th> <th>減免等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生方記念文庫</td> <td>791</td> <td>31</td> <td>448</td> <td>1, 270</td> </tr> </tbody> </table>				名 称	大人	小人	減免等	計	生方記念文庫	791	31	448	1, 270					
名 称	大人	小人	減免等	計														
生方記念文庫	791	31	448	1, 270														
歴史資料館設置事業 【文化財保護課】	2, 058	テラス沼田2階に設置される歴史資料館を整備するため、展示設計業務を委託し、資料館開設準備を行った。																

	沼田城遺跡発掘調査事業 【文化財保護課】	10,406	沼田公園長期整備構想を推進するため、専門家による整備検討委員会専門部会を設置した。専門部会での協議結果に基づき、平成27・28年度に発掘調査した場所の遺構を保護するための埋め戻し作業、発掘調査で見つかった出土品の整理作業、現況地形測量と基準点測量などを実施し、今後の調査計画を検討した。																
	青少年健全育成事業 【社会教育課】	3,323	様々な青少年健全育成事業を実施することにより、子どもたちの積極性や協調性を養うとともに、青少年関係団体の活動を援助・指導等することにより、青少年の健全育成を推進した。																
	沼田市成人式委託事業 【社会教育課】	2,667	平成30年1月7日（日）、ホテル ベラヴィータにおいて、491人の参加を得て式典等を挙行し、新成人の前途を祝福した。 <table border="1" data-bbox="730 797 1437 945"> <thead> <tr> <th></th> <th>該当者</th> <th>出席率</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>314人</td> <td>82.17%</td> <td>258人</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>275人</td> <td>84.73%</td> <td>233人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>589人</td> <td>83.36%</td> <td>491人</td> </tr> </tbody> </table>		該当者	出席率	参加者	男	314人	82.17%	258人	女	275人	84.73%	233人	計	589人	83.36%	491人
	該当者	出席率	参加者																
男	314人	82.17%	258人																
女	275人	84.73%	233人																
計	589人	83.36%	491人																
	青少年自然体験活動推進事業 【社会教育課】	676	自然との関わりが少なくなった子どもたちが、豊かな自然の中でたくましさや優しさ及びリーダーシップを養うとともに、自然に親しみ、ふるさとを愛する心を育むため、2泊3日の野外体験活動を行った。																
	学校支援地域本部推進事業 【社会教育課】	765	地域と学校が連携・協働しながら、地域全体で未来を担う子どもの成長を支えるため、地域住民の参画をコーディネートするなどの教育支援活動を推進した。																
	放課後子ども教室推進事業 【社会教育課】	2,226	次世代を担う人材を育成するため、地域の人々の協力を得て、児童が勉強やスポーツ、文化活動など、多様な体験や交流を行う放課後対策を推進した。																
10	7 保健体育総務管理事業 【スポーツ振興課】	30,321	各種社会体育行事を実施することにより、地域のスポーツ振興と住民の体力向上及び親睦を図った。 また、選手の強化を行い、市の代表として県大会へ派遣した。 ○市民体育大会・市民大運動会 参加者数 約4,200人 ○県民体育大会 得点種目：16種目、オープン種目：7種目 市の部総合 第8位																
	事前合宿推進事業 【スポーツ振興課】	4,047	ドイツフェンシング協会会長と沼田市長により「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催																

			に向けた事前合宿を沼田市で行う旨の合意書」を締結し事前合宿の推進を図った。 また、2028年ぐんま国体及びドイツフェンシングチームの事前合宿等に使用するため、ピスト及び審判機を2セット購入した。
		市民体育館整備事業 【スポーツ振興課】	本市屋内施設の拠点として、市民の体位向上及び健康増進の場として利用してきたが、老朽化対策、ドイツフェンシングチーム事前合宿練習会場及び2028年ぐんま国体のフェンシング会場としていくため、実施設計業務を完了し、改修工事に着手した。
		繰越明許費（外書）	30,586
		(仮称)利南運動広場整備事業 【スポーツ振興課】	沼田公園長期整備構想に基づく代替施設として、野球場1面及びテニスコート8面を整備するとともに、都市公園としてジョギング・ウォーキングコースや芝生広場を市民の憩いの場として整備するため、実施設計業務委託等を進めながら、造成工事を行い、事業の推進を図った。
		繰越明許費（外書）	57,078
		給食センター整備事業 【庶務課】	沼田給食センターと白沢・利根調理場を統合し、炊飯施設を備えた新学校給食センターを整備するための基本設計業務委託を実施した。
11	1	農林水産施設災害復旧事業 【農林課】	集中豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧を行い、農地及び施設機能の維持を図った。 ・工事 12件 ・委託 1件
		繰越明許費（外書）	11,999
国民健康保険特別会計		収納率向上特別対策事業 【市民課】	440 国保税の滞納者に対し、8月と9月に臨戸訪問徴収を実施したほか、5月、8月、3月に電話での納税督促・口座振替の推進を実施した。
		保険給付 【市民課】	3,991,383 国保被保険者の医療費のうち、一般7割、未就学児8割、70歳代前半8割（現役並所得者は7割）を国保より負担した。また、自己負担限度額を超えた額の高額療養費、出産育児一時金及び葬祭費の給付を実施した。 ◎平成29年度末国保加入状況 ・国保加入世帯数 7,855世帯 ・国保被保険者数 13,469人
		後期高齢者支援金 【市民課】	773,806 後期高齢者医療制度における医療給付費の約4割にあたる支援金を現役世代から拠出した。

	前期高齢者納付金 【市民課】	2,933	65歳から74歳までの前期高齢者について、国保と他の医療保険との間で加入率、医療費負担等に不均衡を生じており、この財政調整のため支払基金へ拠出した。
	介護納付金 【市民課】	330,441	国保加入者のうち介護保険第2号被保険者（40歳から64歳）から徴収した介護保険分国保税を基に支払基金からの請求により介護納付金を納付した。 ◎平成29年度末の国保被保険者のうち ・介護保険第2号被保険者数 4,755人
	共同事業拠出金 【市民課】	1,599,801	群馬県国保連合会が実施主体となり、県内会員市町村を対象に行う高額医療費共同事業・保険財政共同安定化事業に拠出し、国保財政の安定化を図った。
	特定健診事業 【市民課】	43,891	国保被保険者の特定健診を実施し、結果により保健指導も実施した。 ・特定健診 受診者数 4,570人 受診率 43.42% ・特定保健指導 実施者数 91人
	人間ドック検診補助事業 【市民課】	21,929	疾病の早期発見、早期治療により被保険者の健康保持を図るため、人間ドックの検診費を助成した。 ・助成受診者数 1,303人 ・対象医療機関 18機関
後期高齢者医療特別会計	後期高齢者医療 【市民課】	596,150	平成20年4月から、群馬県後期高齢者医療広域連合を保険者として制度が開始された。市町村は、窓口事務及び保険料の徴収事務を行う。特別会計より公費負担分及び徴収した保険料を納付している。 ◎平成29年度末後期高齢者医療加入状況 8,413人 ・療養給付 186,196件 ・費用額 8,129,723千円 ・高額療養 7,380件 ・葬祭費 509件
介護保険特別会計	認定調査事業 【高齢福祉課】	20,390	訪問調査員を7人雇用の上、訪問調査を実施し、適正かつ公平な要介護・要支援認定に努めた。
	保険給付費 【高齢福祉課】	4,685,303	介護保険法に基づき、要介護・要支援状態にある被保険者が利用する介護サービスに対し、必要な保険給付を行うことによって、保健医療の向上及び福祉の増進に努めた。
	介護予防・生活支援	72,430	要支援及び事業対象者に対する事業として、訪問や通

サービス事業 【高齢福祉課】		所により、要介護状態となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止を目的としてサービスを提供した。 <ul style="list-style-type: none"> ・通所型サービスA 1,086件 ・通所型サービスC 73件 ・訪問型サービスA 192件
介護予防ケアマネジメント事業 【高齢福祉課】	4,475	要支援及び事業対象者が介護予防・日常生活支援総合事業サービスを利用するため、介護予防ケアマネジメントを行い、サービス提供が確保されるよう連絡調整等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるよう支援に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防ケアマネジメントの作成数 1,471件
健康教育事業 【高齢福祉課】	3,457	すべての第1号被保険者を対象に、運動機能、口腔、栄養及び認知症予防等の複合的な介護予防教室や健康相談を実施し、介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における自主的な介護予防に資する活動の育成・支援を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育 参加延人数 5,410人 ・健康相談 参加延人数 569人
「食」の自立支援事業 【高齢福祉課】	5,094	食事の準備が困難なひとり暮らし高齢者に昼食の弁当を届け、併せて配達時に安否確認を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 150人、配食数 7,773食
介護慰労金事業 【高齢福祉課】	7,620	在宅寝たきり高齢者等を介護する家族77人に対し介護慰労金として、年7,620,000円を支給した。 <ul style="list-style-type: none"> ・120,000円 1人 ・100,000円 74人 ・50,000円 2人
生活支援体制整備事業 【高齢福祉課】	4,321	「お互いさまのまちづくり」として、高齢者ができる限り住み慣れた地域で自分らしい生活を送ることができるよう、地域の課題を地域で考えていく、協議体の設置に向けて中学校区単位で地域住民による勉強会を行った。
認知症地域支援推進員事業 【高齢福祉課】	2,626	認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続するため、認知症地域支援推進員を配置し、認知症の高齢者や家族への支援を行い、医療、介護及び生活支援等のサービスにつなげた。また、認知症への理解を深めるため地域住民への普及啓発と認知症にやさしい地域づくりネットワークの周知普及活動を実施した。
認知症初期集中支援推進事業	2,500	認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続するため、認知症の人や家族に早期に関わる認知症初期集中支

	【高齢福祉課】		<p>援チームを設置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的に、群馬県認知症疾患医療センター内田病院に委託し実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・依頼件数 7件 ・訪問延べ件数 15件 ・電話相談件数 80件
簡易水道事業特別会計	簡易水道整備事業 【上下水道課】	98,224	利根北部簡易水道平川地区送水管布設工事のほか、7件の工事及び業務委託を実施し、水道水の安定供給を図った。
下水道事業特別会計	公共下水道建設事業 【上下水道課】	137,521	公共下水道（污水）未普及地区に対し管渠整備を実施し、事業計画面積743.0haに対し累計整備面積609.16ha、進捗率82.0%となり、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全に努めた。
	維持管理費 【上下水道課】	11,525	污水ポンプ場維持管理業務及び修繕等を実施し、公共下水道施設の適切な維持管理に努めた。
	管路施設関係業務 【上下水道課】	4,282	下水道管路施設について清掃調査業務及び管路修繕等を実施し、公共下水道管路施設の適切な維持管理に努めた。
	特定環境保全公共下水道建設事業 【上下水道課】	3,491	特定環境保全公共下水道（污水）未接続箇所に対し、公共汚水柵を設置し、事業計画面積417.0haに対し累計整備面積392.1ha、進捗率94.0%となり、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全に努めた。
	維持管理費 【上下水道課】	10,001	特定環境保全公共下水道汚水ポンプ場維持管理業務及び修繕等を実施し、下水道施設の適切な維持管理に努めた。
	終末処理場関係業務 【上下水道課】	61,530	特定環境保全公共下水道（白沢処理区、利根処理区）における終末処理場維持管理業務及び機器類修繕等を実施し、終末処理場の適切な運転及び維持管理に努めた。
農業集落排水事業特別会計	農業集落排水建設事業 【上下水道課】	259	農業集落排水事業地内において、新たに宅地化された土地に対し汚水柵を設置し、水洗化による公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全に努めた。
	維持管理費 【上下水道課】	2,490	農業集落排水におけるマンホールポンプ場修繕等を実施し、農業集落排水施設の適切な維持管理に努めた。

	終末処理場関係業務 【上下水道課】	30,448	農業集落排水処理施設における維持管理業務及び機器類修繕等を実施し、処理施設の適切な運転及び維持管理に努めた。											
電気事業特別会計	太陽光発電施設整備事業 【環境課】		本事業は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を利用し、市有地の有効利用、電力の地産地消及び地域経済の活性化等を目的に、未利用となっている市内2箇所（佐山町、利根町多那）の市有地に太陽光発電所を設置した。 ・佐山太陽光発電所 発電規模291.5kW ・多那太陽光発電所 発電規模138.2kW											
	繰越明許費（外書）	31,860												
	太陽光発電施設管理事業 【環境課】	2,347	市内2箇所の太陽光発電所が効果的に発電及び売電できるよう、適切な維持管理に努めた。 売電実績 <table border="1" data-bbox="730 801 1436 945"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>電力量 (kWh)</th> <th>金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐山太陽光発電所</td> <td>245,457</td> <td>9,543,364</td> </tr> <tr> <td>多那太陽光発電所</td> <td>126,838</td> <td>4,931,457</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>372,295</td> <td>14,474,821</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	電力量 (kWh)	金額 (円)	佐山太陽光発電所	245,457	9,543,364	多那太陽光発電所	126,838	4,931,457	合計	372,295
施設名	電力量 (kWh)	金額 (円)												
佐山太陽光発電所	245,457	9,543,364												
多那太陽光発電所	126,838	4,931,457												
合計	372,295	14,474,821												

平成29年度沼田市定額基金運用状況報告書

地方自治法第241条第5項の規定により、本市の平成29年度における定額基金の運用状況を報告いたします。

*沼田市土地開発基金

*沼田市奨学資金貸付基金

平成30年 9月 7日

沼田市議会議長 星野 稔 様

沼田市長 横山 公一

平成 29 年 度 沼 田 市 土 地 開 発 基 金 運 用 状 況

第 1 表 総括

(単位：円)

基 金 の 額			運 用 額				
前年度末 現在額	本年度中 増減額	本年度末 現在額	区 分	前年度末 現在額	本年度の増	本年度の減	本年度末 現在額
370,639,446	0	370,639,446	現金	73,785,383			73,785,383
			土地等	296,854,063			296,854,063

第 2 表 土地等現在高明細

(単位：円)

件 名	金 額
沼田ゴルフ倶楽部開発計画土地処理事業に伴う用地購入費	50,715,308
市道側道善桂寺岡谷南線道路改良工事に伴う用地購入費及び支障物件補償費	18,037,345
升形小学校教材園取得事業に伴う用地購入費	14,190,000
市道西中南通り線道路整備事業に伴う用地購入費	13,212,147
沼田市都市計画道路 3・5・2 号駅前通り線（駅前広場）事業に伴う用地購入費及び支障物件補償費	101,542,311
市道上原中央線道路整備事業に伴う用地購入費	4,434,996
市道新町沼須線道路改良工事に伴う用地購入費	1,346,436
白沢学童クラブ事業に伴う用地購入費	26,208,000
白沢村地域特産物展示販売施設駐車場事業に伴う用地購入費	52,500,000
赤城西麓土地改良事業関係土地処理事業に伴う用地購入費	14,667,520
合 計	296,854,063

平成 29 年度 奨学資金貸付基金運用状況

(単位：円)

年度	基金の額			運用額					返済	摘要
	前年度末 現在額	本年度中 増減額	本年度中 現在額	区分	前年度末 現在額	本年度の増	本年度の減	本年度末 現在額	免除額	
29	183,680,000	0	183,680,000	現金	61,006,000	22,117,000	14,240,000	68,883,000		
				貸付金	122,674,000	14,240,000	22,117,000	114,797,000		
28	183,680,000	0	183,680,000	現金	46,506,000	26,140,000	11,640,000	61,006,000		
				貸付金	137,174,000	11,640,000	26,140,000	122,674,000		
比較	0	0	0	現金	14,500,000	△ 4,023,000	2,600,000	7,877,000		
				貸付金	△ 14,500,000	2,600,000	△ 4,023,000	△ 7,877,000		

◎平成29年度末貸付状況 390名

【内 訳】

- ・高校生 221名
- ・大学・短大生等 169名

◎平成29年度返済状況

・84名 22,117,000円

※平成29年度新規貸付者 9名

(高校生1名、大学生等8名)